

国立音楽大学附属図書館寄贈 竹内道敬旧蔵音盤目録（5）

飯 島 満

無形文化遺産部では、これまで竹内道敬氏旧蔵音盤目録を4回にわたって公開してきた。今回はその補遺として319枚の一覧を掲載する。様々な事由により、整理の段階で記入漏れしていたものである。

あわせて、故浅田正徹氏旧蔵の93枚、故鱈崎英朋氏旧蔵の116枚、これに大西秀紀氏よりご寄贈いただいた11枚、計220枚についても所蔵を公開する（竹内道敬氏旧蔵音盤以外については備考欄に注記）。貴重なレコードをご寄贈いただいたことに感謝申し上げるとともに、目録の作成までかなりの時間を要してしまったことを、ここにお詫び申し上げます次第である。

今回の一覧に掲載するレコードは、ジャンルとしては、その多くがこれまでに整理公表してきたものと重複している。東京文化財研究所が所蔵するSPレコードを検索するには、これまで刊行してきた旧芸能部（東京国立文化財研究所）編『音盤目録』ともども、複数の目録を通覧しなければならない。今後は冊子の形態でしか存在しない音盤目録の機械可読化と並行して、全ての所蔵データの統合についても、順を追って実施したいと考えている。

凡 例

1. 目録の配列は、本研究所無形文化遺産部が所蔵するSPレコード、安原コレクションの『音盤目録』Ⅰ～Ⅳの整理法に則り、音盤分類、題名、主奏演者（五十音順）の順序にしたがった。
2. 音盤の分類は、本研究所無形文化遺産部の「DVD・CD・ビデオ分類体系」に拠った。
この分類体系については、参考までに、関連箇所を凡例の後に抄出してある。
3. 題番号欄・題名欄・奏演者欄・レーベル欄・整理番号欄・詞章欄・音盤番号欄・備考欄を設けた。
 - (a) 題名欄
 - i. 題紙の記載にかかわらず統一題名を用いたが、必要に応じて題紙の表記を【 】で補った
 - ii. 題名は現行の奏演題名を基準として定めた。
 - (b) 奏演者欄
 - i. 奏演者名で、代数の明らかなものは、ローマ数字で注記した。
 - ii. 奏演上の役割については、次のような略号で頭記した。
 淨 = 浄瑠璃 三 = 三味線 上 = 上調子 等
 - (c) レーベル欄

- i. レーベル名は、アルファベット表記されているものは、それを採用した。
 - ii. レーベル名未記載あるいは未詳の音盤は、「——」で示した。
 - iii. テスト盤等の手書ラベルは、「✓」で示した。
 - iv. 題紙の地色を下記の色名を用いて示した。
 白・黄・赤・紫・青・緑・黒
 ただし、地色に二色以上用いているものは「多色」とした。
- (d) 整理番号欄
- 本研究所無形文化遺産部の音盤収蔵棚の通し番号に基く整理番号を記入した。
 なお、音盤の両面に録音されている場合は、表面をA、裏面をBとしている。
- (e) 詞章欄
- i. 面の順に (1) (2) と頭記した。欠面のある場合は (*) で示した。
 - ii. 試聴可能な面は全て通針し、各面冒頭の七・五音節分程度の詞章を記入した。欠面の場合は、「……」と記入した。
- (f) 音盤番号欄
- i. 題紙記載番号のうち、発行番号を記入する。
 - ii. 題紙あるいは盤面に刻まれた番号のうち、製造番号を発行番号に続けて () 内に記入した。
 - iii. 二種類以上の番号がある場合は、主要なものを記入した。
 - iv. 発行番号または製作番号がない音盤は、「——」で示した。
- (g) 備考欄
- i. 同種音盤との相互関係を、下記の記号と本研究所無形文化遺産部の音盤整理番号を用いて示した。
 - ≡ 全く同じ音盤
 - = 同原盤の異版または異装
 - ≐ 同音源の別原版
 - ⇔ 異版・異装を含め、欠面を補い得るもの
 これらが複数面にわたる場合は、その最初の整理番号のみを [] に掲げることとした。
 - ii. 盤面の破損状態を下記の記号を用いて記入した。
 - ⊖ 盤の縁が欠けているもの
 - ⊗ 盤がひび割れているもの
 - ⊗ 盤が割れているもの
 - iii. その他、必要と思われる事項を記入した。
4. その他の細部については、本研究所の音盤カード記入規程ならびに細則に準拠した。

01 雅楽

10 管弦

番号	題名	演奏者	レーベル	整理番号	詞章	音盤番号	備考
1	越天楽/左楽 平調	宮内庁楽部	国際文化振興会 茶	29-185A (1)		KBS3-A (P1148)	日本音楽集
2	青海波 /左方管絃 盤渉調	宮内庁楽部	国際文化振興会 茶	29-186A (1)		KBS4-A (P1166)	日本音楽集
3	抜頭 /左方 管絃 只拍子	宮内庁楽部	国際文化振興会 茶	29-187A (1)		KBS6-A (P1152)	日本音楽集

01 雅楽

20 舞楽

番号	題名	演奏者	レーベル	整理番号	詞章	音盤番号	備考
1	意調子/右方調子	宮内庁楽部	国際文化振興会 茶	29-188B (1)		KBS2-B (P1155)	日本音楽集
2	崑侖八仙 /右楽 高麗壹越調	宮内庁楽部	国際文化振興会 茶	29-185B (1)		KBS3-B (P1154)	日本音楽集
3	太食調調子「品玄」 /左方調子	宮内庁楽部	国際文化振興会 茶	29-188A (1)		KBS2-A (P1149)	日本音楽集
4	長慶子 /左方舞楽 太食調	宮内庁楽部	国際文化振興会 茶	29-186B (1)		KBS4-B (P1167)	日本音楽集
5	抜頭/左方 舞楽 夜多羅拍子	宮内庁楽部	国際文化振興会 茶	29-187B (1)		KBS6-B (P1153)	日本音楽集

01 雅楽

30 国風歌舞

番号	題名	演奏者	レーベル	整理番号	詞章	音盤番号	備考
1	東遊/二歌	宮内庁楽部	国際文化振興会 茶	29-189B (1)	けさのことは わがせこが	KBS1-B (P1143)	日本音楽集
2	久米歌/揚調子	宮内庁楽部	国際文化振興会 茶	29-189A (1)	こなみが ななわさは	KBS1-A (P1142)	日本音楽集

01 雅楽

40 催馬楽・朗詠

番号	題名	演奏者	レーベル	整理番号	詞章	音盤番号	備考
1	嘉辰／歌物 朗詠	宮内庁楽部	国際文化振興会 茶	29-190B	(1) 嘉辰令月 献無極	KBS7-B(P1145)	日本音楽集
2	衣更／歌物 催馬楽	宮内庁楽部	国際文化振興会 茶	29-190A	(1) 衣がえせんや	KBS7-A(P1144)	日本音楽集

02 寺事・宗教音楽

80 その他の仏教諸宗派

番号	題名	演奏者	レーベル	整理番号	詞章	音盤番号	備考
1	御詠歌 第廿五番・第廿六番	歌：山村豊子 尺八：加藤溪水	ツル印	29-191A	(1)	850-A(850A)	○ 聴取不能
2	御詠歌 第廿七番・第廿八番	歌：山村豊子 尺八：加藤溪水	ツル印	29-191B	(1)	850-B(850B)	○ 聴取不能

03 能楽

20 素謡

番号	題名	演奏者	レーベル	整理番号	詞章	音盤番号	備考
1	高砂	話：観世左近（元滋）	NITTO	29-094A	(1) いまを始めの旅衣	15048-A(15048A)	⇄29-053
1	高砂		Columbia ✓ 白	29-094B	(2) 高砂の松の春風	15048-B(15048B)	
2	羽衣		Columbia ✓ 白	29-095	(1) 玉藻列るなる岸蔭の	M211342-1X(〃)	
				29-170A	(1) とやあらんかくやあらんと	P3277-1X(〃)	
				29-170B	(2) 伽陵頻伽の慣れ慣れし	P3278-1X(〃)	
				29-171	(3) 君が代は天の羽衣	P3282-1X(〃)	

04 人形浄瑠璃文楽

40 素浄瑠璃

番号	題名	演奏者	レーベル	整理番号	詞章	音盤番号	備考
1	奥州安達原 【安達原三段目】	浄:竹本鏡太夫 三:豊沢新左衛門	Columbia ✓ 白	29-192A 29-192B	(1) ふむここは御庭先の枝折り門 (2) 穴でもはいりましたかと	25746-A(32926) 25746-B(32927)	=2-157
2	絵本太功記 【太功記】	浄:竹本染太夫[9] 三:豊沢広作[4]	LYROPHONE 緑・赤	30-136A 30-136B 30-137A 30-137B 30-138A 30-138B 30-139A 30-139B 30-140A 30-140B 30-141A 30-141B	(1) 残るつぼみの花一つ (2) わけられて先立つ不孝は (3) 夫の討ち死に遊ばすを (4) さ早う時延びるほど (5) りく具かたむる三三九度 (6) 随分お手柄功名して (7) おおそれはご苦労ながら (8) 必定久吉この内に (9) ただぼう然たるばかりなり (10) おのが心ただ一つで (11) 思い止まってたまわらば (12) 二世を固めの別れの涙	70831(〃) 70832(〃) 70833(〃) 70834(〃) 70835(〃) 70836(〃) 70837(〃) 70838(〃) 70839(〃) 70840(〃) 70841(〃) 70842(〃)	≡[1-50]
2	絵本太功記 【太功記十段目】	浄:竹本大隅太夫[4] 三:竹沢団六[6]	ヒコーキ 青	25-121A 25-121B 25-122A 25-122B	(7) 気を取り直し立ち上がり (8) 喚押し開けなげなう (9) 久吉この内に恐びいるこそ (10) 声聞きつけてかけ出る操	8168-A(8168A) 8168-B(8168B) 8169-A(8169A) 8169-B(8169B)	⇄[5-85]
2	絵本太功記 【太功記十段目】	浄:竹本津太夫[3] 三:鶴沢友治郎	Columbia 青	29-193A 29-193B	(1) 残るつぼみの花一つ (2) 先立つ不孝は許してたべ	35226-A(NE41297) 35226-B(NE41298)	
2	絵本太功記 【太功記】	浄:竹本鏡太夫[5] 三:竹沢団六[6]	NIPPONOPHONE 赤	30-133A 30-133B 30-134A 30-134B	(1) こに刈り取る真柴垣 (2) 光秀は声荒らげ (3) おりしも聞こゆる陣太鼓 (4) おいおい都へはせ上る	615(〃) 616(〃) 617(〃) 618(〃)	≡2-136 齋崎
2	絵本太功記 【太功記(切)】	浄:竹本鏡太夫[5] 三:竹沢団六[6]	NIPPONOPHONE 赤	30-135A 30-135B	(1) やあやあ武智光秀しばらく待て (2) たえ項羽が勇あるとも	623(623) 624(624)	=2-138 齋崎
3	御所桜堀川夜討 御所桜	浄:竹本源太夫 三:野沢吉松	VICTOR 黒	27-485	(1) 言うて返らぬことながら	11119(〃)	
4	菅原伝授手習鑑 【寺子屋】	浄:竹本南部太夫[4] 三:鶴沢猿系[4]	SYMPHONY 赤	30-143 30-144 30-145 30-146	(1) 小太郎が母涙ながら (2) 机の数を改めしも (3) 死に顔なりと今一度 (4) こりや女房もなんぞほえる	19(〃) 20(〃) 21(〃) 22(〃)	⇄[1-202] ≡[1-207]

番号	題名	演奏者	レーベル	整理番号	詞章	音盤番号	備考
				30-147	(5) 利口な奴 立派な奴	23(〃)	
				30-148	(6) こりやこりや女房	24(〃)	
				30-149	(7) み台若君もろともに	25(〃)	
				30-150	(8) あすの夜たれか添え乳せん	26(〃)	
4	菅原伝授手習鑑 【寺子屋】	浄:竹本さの太夫[5] 三:竹沢団七	NIPPONOPHONE 赤	30-142A 30-142B	(1) 武部源藏しら台に (2) ムウこりや管秀才の首	656(〃) 657(〃)	≒3-312
5	壺坂観音靈驗記 【壺坂寺】	浄:竹本大隅太夫[3] 三:豊沢団平[3]	NIPPONOPHONE 赤	30-151A 30-151B	(1) ととさんやかかさんに (2) 観音様も聞こえぬと	34(〃) 35(〃)	≒1-105

05 歌舞伎

10 歌舞伎

番号	題名	演奏者	レーベル	整理番号	詞章	音盤番号	備考
1	青砥蒔花紅彩画 【弁天小僧 弁天娘男女白浪】	沢村源之助[4]	オリエント 多色	30-227A 30-227B	(1) 南郷もう化けちやいられねえ (2) 雪の下から山越に	A331(B331) A332(A332)	緒崎
1	青砥蒔花紅彩画 【白浪五人男】	芝居音楽研究会	スフィンクス 橙	30-229A 30-229B	(1) ○○知らざあ言つて (2) それじゃあお侍このお礼は	2913(〃) 2914(〃)	緒崎
2	あかね染 【茜染三勝半七】	半七: 中村鴈治郎[1] 三勝: 中村福助[4]	ヒコーキ 青	25-123A 25-123B 25-124A 25-124B	(1) ○○無残やな半七は (2) ○○どうしたのでござんす (3) ようやく○○ (4) ○○半七も	7236-A(7236A) 7236-B(7236B) 7237-A(7237A) 7237-B(7237B)	大西
3	一谷敏軍記 【熊谷陣屋】	直実: 中村鴈治郎[1] 相模: 中村福助[4] 藤の局: 嵐吉三郎[6]	NITTO 黒	25-125A 25-125B 25-126A 25-126B 25-127A 25-127B	(1) あと見送つて直実は (2) 小次郎が初陣に (3) のう熊谷いかにかくさの (4) 申し上げんと座を構え (5) さればおん顔よく見奉れば (6) おん涙を浮かめたまい	860-A(860A) 860-B(860B) 861-A(861A) 861-B(861B) 862-A(862A) 862-B(862B)	大西
4	茨木	茨木: 尾上梅幸[6] 綱: 松本幸四郎[7] 浄: 芳村伊十郎[6] 囃: 田中伝左衛門[10]	東京れこをど 多色	30-230A 30-230B	(1) 七日のうちは空櫃の蓋を (2) それ山伏といっば妖氣満ち満ちて	339(〃) 340(〃)	緒崎
5	浮世柄比翼福妻 【鞘当】	不破: 松本幸四郎[7] 名古屋: 尾上梅幸[6] 唄: 芳村伊十郎[6] 囃: 田中伝左衛門[10]	トキ 赤	30-236A 30-236B	(1) 遠からんものはおとにも聞け (2) 刀のこじりを捕ゆる御方	341(〃) 342(〃)	緒崎
6	大森彦七	彦七: 松本幸四郎[7] 千早姫: 尾上梅幸[6] 浄: 竹本重太夫 三: 鶴沢小次郎	東京れこをど 多色	30-231A 30-231B	(1) やあ何やつなれば (2) ころは建武二年五月	54(〃) 55(〃)	緒崎
7	勸進帳	弁慶: 松本幸四郎[7] 富樫: 尾上梅幸[6] 唄: 芳村孝次郎[4]	東京れこをど 多色	30-232A 30-232B 30-233A 30-233B 30-234A	(1) それ山伏といっば (2) 大恩教主の秋の月は (3) いかにかに候勸進帳聴聞の上は (4) 仏門にありながら (5) まだこの上にも修験の道	56(〃) 57(〃) 58(〃) 59(〃) 60(〃)	緒崎

番号	題名	演奏者	レーベル	整理番号	詞章	音盤番号	備考
8	慶安太平記 【丸橋忠弥】	忠弥:市川左団次[2] 松平:市川寿美蔵[6] 勘助:市川荒次郎[2]	NIPPONPHONE 赤	30-234B 30-235A 30-235B	(6) こはうれしやと山伏も (1) ええい今日はたんとも (2) なんでなんで俺を	61(〃) 15319-A(15319A) 15319-B(15319B)	≒[9-246] 鯨崎
9	修善寺物語	夜叉王:市川左団次[2] 頼家:市川寿美蔵[4] 桂:市川松蔭[2] (ほか)	COLUMBIA 青	25-002A 25-002B	(1) 偽りならぬ証拠これご覧 (2) たれやら表に	35156-A(N34039) 35156-B(N34040)	≒9-296 浅田
10	菅原伝授手習鑑 【車引】	松王丸:市村羽左衛門[15] 梅王丸:松本幸四郎[7] 桜丸:沢村宗十郎[7] 時平:尾上松助[4] 杉王丸:市村竹松[4] 浄:竹本重寿太夫	NIPPONPHONE 赤	30-237A 30-237B 30-238A 30-238B	(1) 車やらぬ車やらぬと (2) 桜丸とこの梅王牛に (3) 鼻面とって引き出す車 (4) 血をあやさば社殿の恐れ	15075-A(15075A) 15075-B(15075B) 15076-A(15076A) 15076-B(15076B)	≒9-319 鯨崎
11	増補大江山 【京橋】	小百合:尾上梅幸[6] 綱:松本幸四郎[7] 浄:常磐津松尾太夫[3] 三:常磐津文字兵衛[3] 囃:田中伝左衛門[10]	東京れこをど 多色	30-239A 30-239B 30-240A 30-240B	(1) たどる大路に人影も (2) 恥ずかしながら都の舞を (3) さて面白き事でありしぞ (4) 御身はさよように言われるけれど	343(〃) 344(〃) 345(〃) 346(〃)	鯨崎
12	壇浦兜軍記 【阿古屋三曲】	阿古屋:片岡我重[4] 浄:竹本松葉太夫・板東徳三郎 三:野澤清登・豊澤力松・ 中村新三郎	オリ 白	30-241A 30-241B 30-242A 30-242B 30-243A 30-243B 30-244A 30-244B	(1) かげというも月の縁 (2) かげ清き名のみにて (3) (合) (4) すい帳紅けいに枕並ぶる (5) 秋より先に必ずと (6) あいと答えて気は張り弓 (7) (合) (8) 夢とさめては跡もなし	A1307(〃) A1308(〃) A1309(〃) A1310(〃) A1311(〃) A1312(〃) A1313(〃) A1314(〃)	≒[9-345] 鯨崎
13	積恋雪関扉 【関の扉】	関兵衛:松本幸四郎[7] 墨染:尾上梅幸[6] 浄:常磐津松尾太夫[3] 三:常磐津文字兵衛[3] 囃:田中伝左衛門[10]	東京れこをど 多色	30-245A 30-245B 30-246A 30-246B	(1) あとは手酌のひとり酒 (2) 昔はそうとうとうと (3) やあいつくともなく見馴れぬ女 (4) 最前より色に事寄せ	335(〃) 336(〃) 337(〃) 338(〃)	≒[10-3] 鯨崎 ⊗
14	一つ家	茨:尾上梅幸[6] 浅茅:尾上栄三郎[7] 観世音:市村羽左衛門[15]	NIPPONPHONE 紫	30-247A 30-247B 30-248A 30-248B	(1) 時刻も更けて三更の (2) 足にさわりし以前のそだ (3) 来世は無間地獄へ落ち (4) われこそは観音さったの	8948(〃) 8948(〃) 8949(〃) 8949(〃)	鯨崎

番号	題名	演奏者	レーベル	整理番号	詞章	音盤番号	備考
				30-249A 30-249B	(5) そんならどうでもかかさんは (6) あとに娘はただうろろ	8950(〃) 8950(〃)	
15	義経千本桜	権太: 実川延若[2] 母: 市川荒太郎[2] 弥左衛門: 浅尾大吉[3]	NITTO 黒	25-128A 25-128B 25-129A 25-129B	(1) 母は一間を立ちいでて (2) 油断見すまし恨みの刃 (3) さかやき取って突きつけたは (4) 合点行かぬと母者人に	542-A(542A) 542-B(542B) 543-A(543A) 543-B(543B)	大西
16	蘭蝶 【蘭蝶(若木屋の場)】	お宮: 宮田嘉久子 浄: 富士松加賀太夫	NIPPONPHONE 赤	30-033A 30-033B	(7) 蘭蝶殿に身を立てさせ (8) ようようと心を	15878-A(15878A) 15178-B(15878B)	

05 歌舞伎
20 黒御簾音楽

番号	題名	演奏者	レーベル	整理番号	詞章	音盤番号	備考
1	正月 宝船	唄: 吉住小三藏・吉住小四郎 三: 杵屋彦之助	LYROPHONE 緑	30-152A	(1) 長き夜の・通り神楽入り合方・鞠 唄(一つとや)・まごさ・三絃入り 屋台囃子・ゆうべ夢見た唄入り・ 波乗り舟の	70530(〃)	≡[10-104] 杵屋六四郎新作
	二月 梅の御殿			30-152B	(2) 琴唄(逢う瀬うれしき)・管絃・本 調子合方・只唄(伊予の井桁)・風 の音・早め合方(本調子)・しやざり	70531(〃)	
	三月 鳥居前の桜			30-153A	(3) 空も弥生唄入り太鼓入り・大拍子 合方・早大拍子・初恋の唄入り双 盤大拍子・早双盤	70532(〃)	
	四月 両国の賑い			30-153B	(4) 深く契りし唄入り・題目太鼓・三 絃入り簞弓・早め合方(三下り)・ 米山唄入り・角力太鼓・三絃入り 辻打	70533(〃)	
	五月 菖蒲の間			30-154A	(5) 調べ・本調子合方・早舞(囃: 山河 草木)・八千代恋慕合方	70534(〃)	
	六月 神田祭礼			30-154B	(6) 唄入り聖天(人に立てられ)・木遣 くずし合方・只合方・四丁目入り 合方	70535(〃)	
	七月 船戦			30-155A	(7) 波の音・浜唄(磯のなゝ)・千鳥合 方・ほら貝・大小入り合方(修羅囃)	70536(〃)	

番号	題名	演奏者	レーベル	整理番号	詞章	音盤番号	備考
八月	夜の廓		赤	30-155B	子)・三絃入りつつかけ・かけり (8) 太鼓入り流行歌(いやと)・太鼓入り踊り地・一人腕久唄入り(じたい我ら)・大小太鼓騒ぎ・波の音・更けて合方・ごん・新内流し・風の音・あれ又音	70537(〃)	
九月	菊見の宴 其の一		緑	30-156A	(9) 修羅囃子・調べ入り合方・序の舞台方・琴唄(夢は巫山)・獅子とら唄入り	70538(〃)	
九月	菊見の宴 其の二		赤	30-156B	(10) 中入り後の囃子 二番目しやざり	70543(〃)	
十月	山中の暗闘 其の一		緑	30-157A	(11) 山おろし・大薩摩(それ全山)・大太鼓入りせり合方	70539(〃)	
十月	山中の暗闘 其の二		赤	30-157B	(12) 山おろし・こだま合方(忍車)・双盤入り竹笛入り合方(繁蔵)・三絃入り大べし夜神楽・かけり	70540(〃)	
十一月	雨夜の鐘		緑	30-158A	(13) 四つ竹唄入り(東上総)キン入り・木魚入り合方・風の音・一つ鉦入りお前の袖唄・雨の音	70541(〃)	
十二月	雪の一夜		赤	30-158B	(14) 三絃入り禪の勤め・雪おろし・村でなあ唄・ごん・忍び三重・竹笛入り合方(木の葉) 一つ鉦入り・三絃入り早禪	70542(〃)	

06 音楽 [琵琶楽]

10 琵琶楽一般

番号	題名	演奏者	レーベル	整理番号	詞章	音盤番号	備考
1	——	琵琶: ——	ミッヨン <input checked="" type="checkbox"/> 白	27-484A 27-484B	(1) 秋風に夜も更けゆけば (2) 〇浦に汐満ちてくれば	——(——) ——(——)	

06 音楽 [琵琶楽]

14 筑前琵琶

番号	題名	演奏者	レーベル	整理番号	詞章	音盤番号	備考
1	義士の討入り	琵琶: 高野旭嵐 箏: 高野旭方	Columbia 黒	29-231A 29-231B	(1) (2)	25452-A(NE30940) 25452-B(NE30941)	⇔26-007
2	湖水渡	琵琶: 高野旭嵐	Columbia 黒	29-232A 29-232B	(3) (4)	25438-B(IN30898) 25038-A(IN30899)	⊙

06 音楽 [地歌・箏曲]

21 地歌

番号	題名	演奏者	レーベル	整理番号	詞章	音盤番号	備考
1	帯屋	歌: 富崎春昇 三: 富崎美貴子	VICTOR 茶	29-198A 29-198B 29-199A 29-199B	(1) 親の慈悲心親身に (2) 姑ごやこじゅうとに (3) その返答でなけれども (4) 大事の男を人の花	ML-13(J-180) ML-13(J-181) ML-14(J-183) ML-14(J-184)	= [11-36]
1	帯屋	歌: 富崎春昇 三: 富崎美貴子	VICTOR 茶	29-200A 29-200B 29-201A 29-202B	(1) 親の慈悲心親身に (2) 姑ごやこじゅうとに (3) その返答でなけれども (4) 大事の男を人の花	ML-13(J-180) ML-13(J-181) ML-14(J-183) ML-14(J-184)	≡ [29-198]
2	髪寸き	歌・三: 富崎春昇	Columbia <input checked="" type="checkbox"/> 白	29-202A 29-202B 29-203A 29-203B	(*) (4) せかれて会われぬうになり (5) 楽しむも恋苦しむも恋 (6) とにかく渡世の綱とする (7) はでを包まば自ずから	P3402(〃) P3403(〃) P3504(〃) P3505(〃)	= [11-39]

番号	題名	演奏者	レーベル	整理番号	詞章	音盤番号	備考
3	紙屋治兵衛	歌・三:富崎春昇	Columbia ✓ 白	29-204 29-205A 29-205B	(8) 果ては難波の草の露 (*) (3) 毎夜毎夜の死に覚悟 (4) 心のうちはみなおれがこと	P3506(＼) P3384-1X(P3384) P3385-1X(P3385)	=11-43
4	寛潤一休	歌・三:富崎春昇	Columbia ✓ 白	29-206A 29-206B	(*) (2) 悟りのまなこちらちらと (*) (6) かかる所へ花火の仕掛けで	P3408(＼) P3412(＼)	
4	寛潤一休	歌・三:富崎春昇	Columbia ✓ 白	29-207A 29-207B	(*) (5) 鞍馬の山には僧正坊 (6) かかる所へ花火の仕掛けで	P3411(P3411) P3412(P3412)	
5	残月	三:富崎春昇 箏:富崎富美代 尺八:森田鸞山	Columbia 青	29-208A 29-208B	(1) (2)	B210(M211920) B210(M211921)	=11-60
5	残月	三:富崎春昇 箏:富崎富美代 尺八:森田鸞山	Columbia ✓ 白	29-194 29-195	(1) (2)	211920(211920-1X) 211921-X(211921-1X)	=29-208
6	十三鐘	歌・三:富崎春昇	Columbia ✓ 白	29-209A 29-209B	(3) 野辺の草葉に置く白露の (4) 五つ命を代えてやりたや	P3392(＼) P3393(＼)	=11-62
7	橋尽 【道行名残の橋づくし】	歌・三:富崎春昇	Columbia ✓ 白	29-211	(1) 走り書き語の本には (*)	P3413(＼)	=11-84A
7	橋尽 【道行名残の橋づくし】	歌・三:富崎春昇	Columbia ✓ 白	29-210A 29-210B	(*) (10) 渡れば到るかの岸へ	P3422(＼) P3423(＼)	⇄[26-046] =11-90A
8	雛鶴	歌・三:富崎春昇	Columbia ✓ 白	29-196A 29-197A	(1) 雛鶴がその枝枝に (1) 住むや誰 訪いでや見んと	B377(M214277) B378(M214278)	
9	夕顔	三:富崎春昇 箏:富崎清琴 尺八:正垣郷童	Columbia 紫	29-196B 29-197B	(2) かざす扇にたきしめし (3) (4) いとど栄えある夕顔の	B377(M214279) B378(M214280)	

06 音楽 [地歌・箏曲]

22 箏曲

番号	題名	演奏者	レーベル	整理番号	詞章	音盤番号	備考
1	小督の曲	歌・箏:越野栄松・小野寺玉枝	国際文化振興会 茶	29-217B	(1) 想夫恋の唱歌は	KBS26-B(P927)	日本音楽集

番号	題名	演奏者	レーベル	整理番号	詞章	音盤番号	備考
		三:藤井千代賀					
2	御国の誉	箏:加藤柔子・米川親敏	国際文化振興会 茶	29-220B	(1)	KBS27-B(P909)	日本音楽集
3	七段	箏:大島ユキ	Columbia ✓ 白	29-219	(1)	M215646-1X(11)	
4	新さらし	箏:今井慶松 三:山勢松韻	国際文化振興会 茶	29-228B	(1)	KBS28-B(P962)	日本音楽集
5	千鳥の曲	箏:米川敏子	Columbia ✓ 白	29-218A	(1)	M210784-1X(11)	
5	千鳥の曲	箏:浅井みつゑ 胡弓:佐藤正和	国際文化振興会 茶	29-220A	(1)	KBS27-A(P896)	日本音楽集
5	千鳥の曲	歌・箏:今井慶松 尺八:納富寿童	Columbia 茶	29-221A 29-221B 29-222A 29-222B	(1) (2) (3) (4)	A164(NE30858) A264(NE30859) A165(NE30860) A165(NE30861)	○
5	千鳥の曲	歌:三島麗子 箏:米川文子・米川みさを	Columbia 茶	29-223A 29-223B 29-224A 29-224B	(1) (2) (3) (4)	A2172(F215410) A2172(F215411) A2173(F215412) A2173(F215413)	
6	春の海	箏:宮城道雄 ヴァイオリン:シユメー	VICTOR 茶	29-225A 29-225B	(1) (2)	NK-3002(4374) NK-3002(4375)	
7	みだれ	箏:米川敏子	Columbia ✓ 白	29-218B	(1)	M210785-1X(11)	
8	都の春	箏:宮下・斎藤	Columbia ✓ 白	29-226 29-227	(1) (2)	M211532-1X(M211532) M211533-1X(M2115330)	
8	都の春	箏:山室千代子 三:千布豊勢 尺八:納富寿童	国際文化振興会 茶	29-228A	(1)	KBS28-A(P961)	日本音楽集
9	明治松竹梅	歌・箏:三島麗子	Columbia ✓ 白	29-212A 29-212B 29-213A 29-213B	(1) (2) (3) (4)	F217963-1X(11) F217964-1X(11) F217965-1X(11) F217966-1X(11)	
10	八千代獅子	歌・箏:山川園松・福智万寿栄 ・富山清琴	Columbia ✓ 白	29-214A 29-214B	(1) (2)	M213565-2X(11) M213566-2X(11)	
11	六段	箏:—— 尺八:吉田清風	Columbia ✓ 白	29-229A 29-229B	(1) (2)	M210780-1X(11) M210781-2X(11)	
11	六段	箏:宮城道雄	VICTOR 茶	29-230A 29-230B	(1) (2)	13066-A(1430) 13066-B(1431)	

06 音楽 [尺八]

30 尺八

番号	題名	演奏者	レーベル	整理番号	詞章	音盤番号	備考
1	朝の海	尺八: 森田鸞山・星田一山	Columbia	29-233	(2) —	M211908-2X(n)	
2	紅葉上	尺八: 森田鸞山・星田一山	Columbia	29-234	(1) —	M211909-2X(n)	

06 音楽 [古曲]

41 河東節

番号	題名	演奏者	レーベル	整理番号	詞章	音盤番号	備考
1	たぬき	浄: 山彦米子 三: 山彦秀子	VICTOR	29-243A 29-243B 29-244A 29-244B	(1) 人まつの戸のさみしきに (2) あわれ昔を (3) 空に恨みん (4) 塩焼き衣袖せばき	ML-7(J-289) ML-7(J-290) ML-7(J-291) ML-7(J-292)	
1	たぬき	浄: 山彦米子 三: 山彦秀子	VICTOR	29-245A 29-245B 29-246A 29-246B	(1) 人まつの戸のさみしきに (2) あわれ昔を (3) 空に恨みん (4) 塩焼き衣袖せばき	ML-7(J-289) ML-7(J-290) ML-7(J-291) ML-7(J-292)	=[29-243]

06 音楽 [古曲]

42 一中節

番号	題名	演奏者	レーベル	整理番号	詞章	音盤番号	備考
1	狸々	浄: 都一都 三: 都一花	VICTOR	29-239A 29-239B 29-240A 29-240B	(1) これほもろこし (2) 思うこともなく (3) みきとききく名もことわりや (4) 残ずらん	ML-9(J-277) ML-9(J-278) ML-10(J-279) ML-10(J-280)	
1	狸々	浄: 都一都 三: 都一花	VICTOR	29-241A 29-241B 29-242A 29-242B	(1) これほもろこし (2) 思うこともなく (3) みきとききく名もことわりや (4) 残ずらん	ML-9(J-277) ML-9(J-278) ML-10(J-279) ML-10(J-280)	=[29-239]

06 音楽 [古曲]

43 宮蘭節

番号	題名	演奏者	レーベル	整理番号	詞章	音盤番号	備考
1	鳥辺山	浄:宮蘭千志乃 三:宮蘭千之	VICTOR 黒	29-247A 29-247B	(3) 浮橋涙もろともに (4) 思い切らしやれ	J-54269(9385) J-54269(9386)	
1	鳥辺山	浄:宮蘭千広 三:宮蘭千幸	VICTOR 黄	29-248A 29-248B 29-249A 29-249B	(1) ひとり来て二人連れ立つ極楽の (2) 尽きた浮き世やいざ鳥辺野の (3) 浮橋涙もろともに (4) 思いきらしやれ	ML-11(J-218) ML-11(J-219) ML-12(J-220) ML-12(J-221)	≡[11-247]
1	鳥辺山	浄:宮蘭千広 三:宮蘭千幸	VICTOR 黄	29-250A 29-250B 29-251A 29-251B	(1) ひとり来て二人連れ立つ極楽の (2) 尽きた浮き世やいざ鳥辺野の (3) 浮橋涙もろともに (4) 思いきらしやれ	ML-11(J-218) ML-11(J-219) ML-12(J-220) ML-12(J-221)	≡[29-248]

06 音楽 [古曲]

44 荻江節

番号	題名	演奏者	レーベル	整理番号	詞章	音盤番号	備考
1	金谷丹前 【金屋丹前】	歌:荻江寿々々 三:荻江章	VICTOR 茶	29-235A 29-235B 29-236A 29-236B	(1) 春雨の降るは涙か (2) 何をたよりに降る降る雪の (3) めおとつれ立ちいのいと (4) 色の村田の中将も	ML-15(J-379) ML-15(J-380) ML-16(J-381) ML-16(J-382)	≡[13-151]
1	金谷丹前 【金屋丹前】	歌:荻江寿々々 三:荻江章	VICTOR 茶	29-237A 29-237B 29-238A 29-238B	(1) 春雨の降るは涙か (2) 何をたよりに降る降る雪の (3) めおとつれ立ちいのいと (4) 色の村田の中将も	ML-15(J-379) ML-15(J-380) ML-16(J-381) ML-16(J-382)	≡[29-235]
2	短夜	歌:—— 三:——	FUJI 多色	30-130A 30-130B	(1) 川水や行く月さえも (2) 思い思いの筆綾	——(——) ——(——)	

06 音楽 [浄瑠璃]

51 義太夫節

番号	題名	演奏者	レーベル	整理番号	詞章	音盤番号	備考
1	絵本太功記 【太功記十段目】	浄・三:豊竹呂昇	NIPPONOPHONE 赤	30-159	(1) 父上母様初菊殿	1683(〃)	=7-280 緒崎
2	卅三間堂棟由来 【三十三間堂】	浄・三:豊竹呂昇	ROYAL 赤	30-160	(1) 早やしののめの街道筋 (*)	1533(〃)	=7-318A 緒崎
2	卅三間堂棟由来 【三十三間堂】	浄・三:豊竹呂昇	NIPPONOPHONE 赤	30-161	(*)	1534(〃)	=7-318B 緒崎
3	生写朝顔話 【朝顔宿屋】	浄・三:豊竹呂昇	ROYAL 黒	30-162	(1) またも都を迷いで	2059(〃)	=7-279 緒崎
3	生写朝顔話 【朝顔日記】	浄・豊竹呂之助	Columbia ✓白	29-253A 29-253B	(1) 焦がるる夫のあるぞとも (2) 霧の干ぬ間の朝顔を	25367-A(16818A) 25367-B(16818B)	=8-151 緒崎
4	新版歌祭文 【野崎村】	浄・三:豊竹呂昇	NIPPONOPHONE 赤	30-163B	(1) 堤は隔たれど	1782(〃)	=7-323B 緒崎
4	新版歌祭文 【野崎村】	浄・豊竹呂昇	COLUMBIA 茶	25-001A 25-001B	(1) そなたは思い切りの気でも (2) 恨みのたけを友禪の	12(A-18)(NE31064) 12(A-18)(NE31065)	浅田
4	新版歌祭文 【野崎村】	浄・豊竹呂昇 三:豊竹に昇	Columbia 黒	29-254A 29-254B	(*)	25173-A(16357A) 25173-B(16357B)	=7-358 緒崎
5	菅原伝授手習鑑 【寺子屋】	浄・豊竹呂昇	Columbia 黒	29-255A 29-255B	(1) あいと返事のそのうちに (2) 散りぬる命是非もなや	25588-A(NE40025) 25588-A(NE40026)	=8-42 呂昇サワリ集
6	玉藻前膝袂 【玉藻前三段目】	浄・三:豊竹呂昇	ORIENT 多色	30-164A 30-164B	(1) ねぐら離れしほととぎす (2) 心を察し萩の方	1610-A(1610A) 1610-B(1610B)	=8-79 緒崎
7	近頃河原連引 【堀川〈猿廻し〉】	浄・豊竹呂昇 三:豊竹金昇	Columbia 黒	29-256A 29-256B 29-257A 29-257B	(1) これ拝みます頼みますと (2) お猿はめでたやな (3) 婿入り姿ものっしりと (4) 起きたら互いに	24000-A(15051A) 24000-B(15051B) 24001-A(15052A) 24001-B(15052B)	=7-359 サンプル盤
8	壺坂観音靈驗記 【壺坂寺】	浄・三:豊竹呂昇	NIPPONOPHONE 赤	30-165A 30-165B	(1) 夢が浮き世か浮き世が夢か (2) 鳥の声鐘の音さえ	2264(〃) 2265(〃)	⇄[7-302] 緒崎
9	艶姿女舞衣 【三勝半七】	浄・三:豊竹呂昇	NIPPONOPHONE 赤	30-166	(*)	1536(〃)	=7-306 ○緒崎
9	艶姿女舞衣 【三勝酒屋】	浄・三:豊竹呂昇	NIPPONOPHONE 赤	30-167	(*)	1537(〃)	=8-13A 緒崎

番号	題名	演奏者	レーベル	整理番号	詞章	音盤番号	備考
10	辰橋	浄:義太夫富次・常磐津千代 三:丸子春次 囃:六郷社中	東京れこをど 赤	30-168A 30-168B	(1) 折りから空の吹き晴れて (2) われは愛宕の山奥に	219(〃) 220(〃)	備考 緒崎
11	義経千本桜	浄・三:豊竹呂昇	NIPPONPHONE 赤	30-163A	(1) 父も聞こえず母様も	1781(1781)	= 7-323A 緒崎

06 音楽 [浄瑠璃]

52 常磐津節

番号	題名	演奏者	レーベル	整理番号	詞章	音盤番号	備考
1	おなつ狂乱	浄:駒太夫・駒喜太夫 三:菊兵衛・駒蔵 囃:望月太意之助ほか	Columbia 白 ✓	29-258 29-259 29-260A 29-260B 29-261 29-262 29-263A 29-263B 29-264A 29-264B 29-265A 29-265B	(1) 行く秋の名残をとどめて (2) 田打ちのおんぼさ (3) ほけきよほけきよと身を逆様に (4) つまに離れて昼夜を (5) 東窓からふみのうなげる (6) 菅笠がほんにすげない (7) 娘さなによする行灯の影で (8) ぶらりひよりりと来たりける (9) おなごにや果報がありよりは (10) あら恐ろしや焦熱の (11) ふだらくや岸打つ波は (12) 都の春もほど近く	M213123-2X(〃) M213124-2X(〃) M213125-1X(〃) M213126-1X(〃) M213127-1X(〃) M213128-1X(〃) M213129-1X(〃) M213130-1X(〃) M213131-1X(〃) M213132-1X(〃) M213133-1X(〃) M213134-1X(〃)	= [26-196] 備考
2	お三輪	浄:千東勢太夫・千勢太夫 三:菊三郎・菊寿郎 囃:望月太意之助ほか	Columbia 紫	29-266A 29-267A	(1) いいそめて心変わらば (2) あとを求女が慕い来て (*) …………… (5) 道もせ気もせ おのが (6) 葉越しの月の面影は	B502(A218626) B503(A218627)	備考 ⇩ [26-258]
3	角兵衛	浄:一尾太夫 三:八百八太夫 上:国兵衛 囃:望月太意之助社中	VICTOR 黒	29-266B 29-267B	(1) 神楽はやして町町めぐる (2) 親兄弟にまで見放され	B502(A218630) B503(A218631)	
4	関の扉	浄:林中[1]	Columbia 黒	30-169B	(1) あだしあだなる名にこそ立つれ	V-40187 (JVE-8195) V-40187 (JVE-8199)	
5	通人俳諧師	浄:林中[1]	MIKADOPHONE 緑	27-483B	(1) やあ〇〇 なんだい	2256(130031) 1813(〃)	≡ 12-24B 備考 緒崎

番号	題名	演奏者	レーベル	整理番号	詞章	音盤番号	備考
6	乗合船 【乗合船恵方】	浄:林中[1] 三:仲助 上:八百八	Columbia	30-170A 30-170B 30-171A 30-171B 30-172A 30-172B	(1) 筑波嶺のこのもかのもと (2) いいや梅やむなそこへ気をつかぬ (3) 富士の白雪や朝日でとける (4) ゆらりゆらりと船場へおりや (5) さあさあ太夫さんおまえの番じや (6) 千本余りの柱おんはや	2015-A(〃) 2015-B(〃) 2015-C(〃) 2015-D(〃) 2015-E(〃) 2015-F(〃)	≡[12-30] 鯨崎
6	乗合船	浄:松尾太夫[3]・弥生太夫 三:文字兵衛 上:梅次	Columbia	29-269A 29-269B 29-270A 29-270B	(1) 筑波根のこのもかのもと (2) そんなお方と添うならほんに (3) いずれも様へ改めて (4) 娘島田は口舌の半ばで	35011-A(16706A) 35011-B(16706B) 35012-A(16707A) 35012-B(16707B)	= [12-38]
7	将門	浄:林中[1] 三:仲助 上:八百八	Columbia	30-169A	(1) 嵯峨や御室の花盛り	2013(2013-1C)	≡12-24A 鯨崎
7	将門 【忍夜恋曲者】	浄:松尾太夫[3] 三:文字兵衛 上:八百八 囃:田中伝左衛門社中	Columbia	25-003A 25-003B 25-004A 25-004B	(1) 嵯峨や御室の花盛り (2) 見染めて染めて恥ずかしの (3) さても相馬の将門は (4) ほのぼのと雀囀る奥座敷	35248-A(N31012) 35248-B(N31013) 35249-A(N31014) 35249-B(N31015)	浅田
7	将門	浄:駒太夫・駒喜太夫 三:岸沢式佐・岸沢式一 囃:望月太意之助社中	Columbia	29-271A 29-271B 29-272A 29-272B	(1) それ五行子にありという (*) (3) 嵯峨御室の花盛り (*) (6) 向う者をば拝み打ち (*) (8) 怒れる面色たちまちに	B250(M212288) B250(M212290) B253(M212293) B253(M212295)	⇨[26-269]
8	松島	浄:三東勢太夫・紀文太夫 三:政寿郎・駒藏 囃:望月太意之助社中	VICTOR 多色	29-273A 29-273B	(2) 旅復の日さえ浅香山 (*) (5) 名残雄島の霧隠れ (*)	OR-132(P3769) OR-132(P3772)	⇨26-277
9	松の羽衣 【松麴羽衣】	浄:三東勢太夫・宮尾太夫 三:菊三郎 上:菊寿郎 囃:堅田喜惣治社中	VICTOR	29-274A 29-274B	(*) (4) いやとよわれも天乙女 (*) (8) 三保の浦繋れる松の	NK-3045(P1041) NK-3045(P1045)	
10	三つ面子守	浄:一尾太夫・照尾太夫 三:八百八 上:国兵衛	VICTOR	29-276A 29-276B	(1) あいたしこあいたし転んで膝頭 (*) (4) えへん まかり出でたる者は	OR-21(8183) OR-21(8186)	⇨26-282

番号	題名	演奏者	レーベル	整理番号	詞章	音盤番号	備考
10	三つ面子守	囃:望月太意之助社中 浄:一尾太夫・照尾太夫 三:八百八 上:国兵衛 囃:望月太意之助社中	VICTOR	29-277A 29-277B	(*) (1) あいたしこあいたし転んで膝頭 (4) えへん まかり出でたる者は	OR-21(8183) OR-21(8186)	≒29-276
10	三つ面子守	浄:一尾太夫 三:八百八太夫 上:国兵衛 囃:望月太意之助社中	VICTOR	29-278A 29-278B	(*) (2) 負けず歌うた白ひきうたも (5) それにそんなとしがみ付き	V-40062(8184) V-40062(8187)	≒26-281, 26-282 ⊖
10	三つ面子守	浄:駒太夫・駒喜太夫 三:菊八・駒蔵 囃:望月太意之助・田中佐十郎・住田又三郎・梅田市三郎・望月吉佐次 狂言方:竹柴豊作	Columbia	29-279A 29-280A 29-279B 29-281A 29-280B 29-281B	(1) あいたし転んで (2) 負けず歌うた白ひきうたも (3) もん日も日数え数えて (4) えへん まかり出でたる者は (5) それにそんなとしがみ付き (6) 人目忍んでどうろく神へ	B243(M212424) B244(M212425) B243(M212426) B245(M212427) B244(M212428) B245(M212429)	
10	三つ面子守	浄:駒太夫・駒喜太夫	Columbia ✓	29-282 29-283A 29-283B 29-284A 29-284B 29-285	(1) あいたしこあいたし転んで (2) 負けず歌うた白引き歌も (3) もん日もの日を数え数えて (4) えへん まかり出でたる者は (5) それにそんなとしがみ付き (6) 人目忍んでどうろく神へ	M212424-2X(〃) M212425-1X(〃) M212426-1X(〃) M212427-1X(〃) M212428-1X(〃) M212429-1X(〃)	≒[29-279]
11	戻り駕	浄:駒太夫・駒喜太夫 三:政寿郎 上:市松 囃:望月太意之助・田中佐十郎・田中佐太次・望月吉三次・梅屋竹蔵 狂言方:竹柴蟹助	Columbia	29-286A 29-287A 29-286B 29-287B	(*) (5) 外でなぶられ内では好かれ (6) よく相性も気性と火性 (7) わたしやお前に打ち込んで (8) つねらさんしよが叩かんしよが	B425(F215902) B426(F215903) B425(F215904) B426(F215905)	≒[26-300]
11	戻り駕	浄:松尾太夫[3] 三:文字兵衛 上:菊三郎	Columbia	29-288A 29-288B	(1) またむら立ちし雨雲の (2) おなご心に胸合わす	35061-A(NE31799) 35061-A(NE31800)	
12	夕月船頭	浄:一尾太夫・照尾太夫 三:八百八 上:国兵衛	VICTOR	29-289A 29-289B	(1) 夕月に涼風を待つか花火や (*) (3) めぐるまごとは水馴れ棹	OR-46(8205) OR-46(8207)	⊕22-12

番号	題名	演奏者	レーベル	整理番号	詞章	音盤番号	備考
12	夕月船頭	囃:望月太意之助社中 浄:一尾太夫・照尾太夫 三:八百八 上:国兵衛	VICTOR	29-290A	(*)…………… (*)…………… (2)しめて結んだあきあきの (*)…………… (4)させばせば出て行く	OR-47(8206) OR-47(8208)	備考 附「お三輪」幕あき鳴物 =26-307
12	夕月船頭 【夕月】	浄:駒太夫・駒喜太夫 三:菊八 上:駒藏 囃:望月太意之助ほか	Columbia	29-291A 29-291B	(*)…………… (2)ここも名高き淀川の (*)…………… (4)お隣さんもしお内か宿か	E249(M212755) E249(M212757)	

06 音楽 [浄瑠璃]

54 清元節

番号	題名	演奏者	レーベル	整理番号	詞章	音盤番号	備考
1	明鳥 【明からす 上】	浄:延寿太夫[5] 三:栄寿太夫[4]	NITTO	25-005A 25-005B 25-006A 25-006B	(1)白雪の積もる恋に (2)浦里もう誰もさしあいは (3)回向を頼むさらばやと (4)どうで死なんす覚悟なら	1340-A(1340A) 1340-B(1340B) 1341-A(1341A) 1341-B(1341B)	浅田 ≡[12-91]
1	明鳥 【明からす 上】	浄:延寿太夫[5] 三:栄寿太夫[4]	NITTO	25-007A 25-007B 25-008A 25-008B	(1)白雪の積もる恋に (2)浦里もう誰もさしあいは (3)回向を頼むさらばやと (4)どうで死なんす覚悟なら	1340-A(1340A) 1340-B(1340B) 1341-A(1341A) 1341-B(1341B)	浅田 ≡[25-005] ⊗
1	明鳥 【明からす 下】	浄:延寿太夫[5] 三:栄寿太夫[4]	NITTO	25-009A 25-009B 25-010A 25-010B	(1)おりふし降り来る雪ふぶき (2)浦里あとをうち眺め (3)今はわが身につまされて (4)わしがこの身はどうなろうとも	1342-A(1342A) 1342-B(1342B) 1343-A(1343A) 1343-B(1343B)	浅田 ⊗
1	明鳥 【明鳥花濡衣】	浄:喜久太夫 三:菊輔 上:梅之助	NIPPONPHONE	30-173A 30-173B	(1)浦里あとを打ち眺め (2)好いた男にわしや命でも	351(〃) 352(〃)	緒崎 =12-95
1	明鳥 【明鳥花の濡衣 上の巻】	浄:梅太夫・梅美太夫 三:梅吉 上:梅次	Columbia	29-292A 29-292B 29-293A 29-293B	(1)抱きしむればおれゆえと (2)回向頼むさらばやと (3)かねてふたりが取り交わす (4)子どもや緑や	50309-A(50309A) 50309-B(50309B) 50310-A(50310A) 50310-B(50310B)	
2	十六夜 【十六夜清心】	浄:延寿太夫[5] 三:栄寿太夫[4]	NITTO	25-011A 25-011B	(1)おぼろ夜に星の影さえ (2)心置く霜川端を	1651-A(1651B) 1651-B(1651B)	浅田 = [12-105]

番号	題名	演奏者	レーベル	整理番号	詞章	音盤番号	備考
		上: 栄次郎		25-012A 25-012B 25-013A 25-013B 25-014A 25-014B	(3) 聞く辻占にいそいそと (4) そりや情けない清心様 (5) たまたま逢うに切れよとは (6) 勤めする身に恥ずかしい (7) わが身の同じ二十五の (8) これがこの夜の別れかと	1652-A (1652A) 1652-B (1652B) 1653-A (1653A) 1653-B (1653B) 1654-A (1654A) 1654-B (1654B)	
2	十六夜清心 【十六夜】	浄: 喜久太夫 三: 梅次 上: 松三郎	Columbia	29-294A 29-294B 29-295A 29-295B 29-296A 29-295B	(1) おぼろ月夜に (2) 心置く霜川端を (3) ただ何事もこれまでは (4) 弥陀を誓いにあの世まで (5) ほんに思えば十六夜は (6) 頼みは弥陀の御誓い	25585A (NE31881) 25585B (NE31882) 25586A (NE31883) 25586B (NE31884) 25587A (NE31885) 25587B (NE31886)	○
3	浮かれ坊主	浄: 初栄太夫・柏太夫 三: 幸寿郎・寿太郎 囃: 望月寿蔵社中	VICTOR	25-015A 25-016A 25-017A 25-015B 25-016B 25-017B	(1) 男裸でな百貫かんの (2) と来たりやな とと (3) 何のかのとの親切ごかしに (4) 水に車のくるくると (5) 色の世界に色なきものは (6) とんび鳥にならざるならば	OR-5 (P1641) OR-6 (P1642) OR-7 (P1643) OR-5 (P1644) OR-6 (P1645) OR-7 (P1646)	浅田
4	卯の花	浄: 志寿太夫 三: 栄一 上: 崎太郎 囃: 住田長作社中	VICTOR	25-018A 25-018A 25-018B 25-019B	(1) 卯の花の雪で兔を (2) 船は屋根船佃節 (3) うまい仲町中空に (4) いざ言問わん都鳥	A-4193 (J-963) A-4194 (J-964) A-4193 (J-965) A-4194 (J-966)	浅田
5	梅の春	浄・三: 志寿太夫 三: 栄治 囃: 望月太左衛門社中	KING	25-020A 25-020B 25-021A 25-021B 25-022A 25-022B	(1) 四方にめぐる扇巴や (2) 雪の梅の門ほんのりと (3) 春景色浮いて鶯の (4) 花の錦の飾り夜具 (5) 太々神楽門礼者 (6) 千秋楽は民をなで	4060 (7112) 4060 (7113) 4061 (7114) 4061 (7115) 4062 (7116) 4062 (7117)	⇄ [26-324] 浅田
5	梅の春	浄: 喜久太夫 三: 梅次 上: 松三郎	Columbia	29-297A 29-297B	(1) 春景色浮いて鶯の (2) 花の錦の飾り夜具	B52 (M32958) B52 (M32959)	≒ 26-321
5	梅の春	浄: 葎町小やな	NATIONAL	30-174A 30-174B 30-175A 30-175B	(1) 四方にめぐる扇巴や (2) 雪の梅の門ほんのりと (3) 春景色浮いて鶯の (4) よい初夢を三つ蒲団	— (—) — (—) — (—) — (—)	≒ [12-120] 齋崎

番号	題名	演奏者	レーベル	整理番号	詞章	音盤番号	備考
				30-176A 30-176B	(5) 太々神楽門礼者 (6) 千秋楽は民を撫で	—(—) —(—)	
6	お染 【おそめ】	浄:喜久太夫 三:菊輔 上:梅之助	SPHINX	30-177A 30-177B	(1) ここに東の町の名も (2) 二人は蕾の花盛り	2267(〃) 2268(〃)	緒崎
6	お染	浄:千代太夫・梅美太夫・ 和歌尾太夫 三:梅之助 上:和三次郎 囃:望月太意之助社中	VICTOR	29-298A 29-298B	(*) (2) わが手枕に梅が香の (*) (4) 顔見合わせて目は涙	OR-35(7999) OR-35(8001)	㊦28-173
7	落人	浄:志寿太夫 三:菊輔	Columbia	29-299A 29-299B	(*) (3) それその時のうろたえ者には (4) 野暮な田舎の暮らしには	25724-A(NE325865) 25724-B(NE325866)	
8	お祭(申西)	浄:初柴太夫・富寿太夫 三:幸寿郎・寿太郎 囃:菊扇会・住田長三郎社中	VICTOR	25-023A 25-024A 25-023B 25-024B	(1) 言わずと知れしお祭りの (2) じたい去年の山唄り (3) お手が鳴るから鈍子の (4) またも引く物はいろいろござる	OR-99(P3436) OR-100(P3437) OR-99(P3438) OR-100(P3439)	浅田
9	傀儡師	浄:梅太夫・登志男太夫 三:松之助 上:梅十郎 囃:田中佐次郎社中	日本音楽研究会編輯 青	25-025A 25-026A 25-027A 25-028A 25-025B 25-026B 25-027B 25-028B	(1) 蓬葉の島はめでたい島での (2) 恋ぞ積もりて淵となる (3) 三人持ちし子宝の (4) 見る目かわゆき水仙の (5) そこらへひよこり弁長が (6) これはさておきすでに源氏の (7) かたきと数度の戦いに (8) すいちやうえいちゃ	50025(T-364) 50026(T-365) 50027(T-366) 50028(T-367) 50025(T-368) 50026(T-369) 50027(T-370) 50028(T-371)	浪花蓄音機発行 浅田
10	かさね	浄:延寿太夫[5] 三:栄寿太夫[4]	NITTU	25-029A 25-029B 25-030A 25-030B 25-031A 25-031B 25-032A 25-032B 25-033A 25-033B	(1) 思いをも心も人に (2) 同じ思いにあと先の (3) 怖い路さえようようと (4) 切なる心はもつともなれど (5) ほんに結ぶの神ならで (6) 奥の勤めの長局 (7) はて是非におよばぬ (8) 不思議や流れにかだよ (9) 夜やふけて誠に文は (10) ああもうしお前どこへ	701-A(701A) 701-B(701B) 702-A(702A) 702-B(702B) 703-A(703A) 703-B(703B) 704-A(704A) 704-B(704B) 705-A(705A) 705-B(705B)	≡[12-133] 浅田

番号	題名	演奏者	レーベル	整理番号	詞章	音盤番号	備考
				25-034A 25-034B 25-035A 25-035B	(11) もしやかかゝる恋の欲 (12) ならぬ先まで思うのも (13) のう情けなや恨めしや (14) くどい泣いつ身をかきむしり	706-A(706A) 706-B(706B) 707-A(707A) 707-B(707B)	
11	栢の若葉	浄:志寿太夫 三:栄治 上:栄三郎 笛:福原英次 囃:田中伝一郎社中	VICTOR 多色	25-036A 25-037A 25-038A 25-036B 25-037B 25-038B	(1) 春告げし初音の鳥も (2) 栢も古く常磐木の (3) そのせみざりもゆかりとて (4) 峰もはるかに紫の (5) 風になびくか夏柳の (6) げに栄えゆく家の名も	OR-290(PN6542) OR-291(PN6543) OR-292(PN6544) OR-290(PN6545) OR-291(PN6546) OR-292(PN6547)	
12	雁金 【かりがね】	浄:志寿太夫 三:正寿郎 上:寿之輔	Columbia 黒	29-300A 29-300B 29-301A 29-301B	(1) 雁金を結びしかやも (2) 我が身ひとつにあらねども (3) まだそのときは卵の花の (4) 覚めて恨みの明けの鐘	25941-A(NE33547) 25941-B(NE33548) 25942-A(NE33549) 25942-B(NE33550)	
12	雁金 【かりがね】	浄:志寿太夫 三:正寿郎 上:寿之輔	Columbia 紫	29-039A 25-040A 25-039B 25-040B	(1) 雁金を結びしかやも (2) わが身ひとつにあらねども (3) まだそのときは卵の花の (4) 覚めて恨みの明けの鐘	B212(NE33547) B213(NE33548) B212(NE33549) B213(NE33550)	浅田
13	神田祭	浄:延寿太夫[5]・栄寿太夫[4]	NITTO 黒	30-178A 30-178B 30-179A 30-179B	(1) ひととせを今日ぞ祭りの (2) 祭りのな派手な若い衆が (3) 神や仏を頼まずに (4) なぞとあいづが得手物の	1200-A(1200A) 1200-B(1200B) 1201-A(1201-A) 1201-B(1201-B)	≡[12-143] 齋崎
14	喜撰	浄:喜久太夫	SPHINX 赤	30-180A 30-180B	(1) (2)	2263(〃) 2264(〃)	⊗ 聴取不能 齋崎
14	喜撰	浄:喜久太夫 三:菊輔 上:梅之助	NIPPONPHONE 赤	30-181A 30-181B	(1) わが庵は芝居のたつみ (2) 賤が伏屋に糸とるよりも	345(〃) 346(〃)	≡12-130 齋崎
15	子守	浄:志寿太夫 三:栄治 上:寿太郎 囃:望月太左衛門社中	Columbia 青	25-041A 25-042A 25-043A 25-041B 25-042B 25-043B	(1) おやっかな なんとしよえ (2) 並べたてたる人形店 (3) ほんに思えばあとの月 (4) 色に鳴海と打ち明けて (5) お前越後かわたしも越後 (6) おおい船頭さん寄ってかんせの	B76(M210495) B77(M210496) B78(M210497) B76(M210498) B77(M210499) B78(M210500)	浅田
15	子守	浄:志寿太夫	Columbia 紫	29-302A	(3) ほんに思えば後の月	B78(M210497)	=25-043, 26-355

番号	題名	演奏者	レーベル	整理番号	詞章	音盤番号	備考
		三: 栄治 上: 清元寿太郎 囃: 望月太左衛門社中		29-302B	(6) おおい船頭さん寄ってかんせの	B78(W210500)	
16	青海波	浄: 喜久太夫 三: 吉之助 上: 吉三	NIPPONPHONE 赤	30-182A 30-182B 30-183A 30-183B 30-184A 30-184B	(1) 神代より光り輝く (2) 眺めは尽きぬ春の日の (3) 逢瀬の浦のさざめごと (4) 憎や芦辺の方男波 (5) 恋は昔のうたいもの (6) やんら月の名所は	4745(〃) 4746(〃) 4747(〃) 4748(〃) 4749(〃) 4750(〃)	= [12-216] 鯨崎
16	青海波	浄: 喜久太夫 三: 菊輔 上: 梅之助	MENOPHONE 緑	30-185A	(1) やんら月の名所は	1753(〃)	鯨崎
17	忠信	浄: 小喜久太夫・梅波太夫 三: 梅助 上: 松之助 囃: 梅屋社中	Columbia 茶	29-303A 29-304A 29-305A 29-303B 29-304B 29-305B	(1) 恋と忠義はいずれが重い (2) なれは子ゆえに身を焦がす (3) せなに風呂敷 (4) 里のおのこが声々に (5) 背にねよはさぬぎぬに (6) 君とうやまい奉る	100348(W20764) 100349(W20765) 100350(W20766) 100348(W20767) 100349(W20768) 100350(W20769)	
18	旅奴	浄: 志寿太夫 三: 正寿郎 上: 寿太郎 囃: 田中伝一郎社中	VICTOR 多色	25-044A 25-044B	(1) 降るはみぞれか初時雨 (2) 上り下りのおつづら馬よ	OR-265(PN6232) OR-265(PN6233)	浅田
19	峠の万歳	浄: 梅波太夫 三: 梅太郎・梅六郎 囃: 望月太意之助社中	Columbia 紫	29-306A 29-307A 29-308A 29-306B 29-307B 29-308B	(1) 正月も過ぎてさびしき (2) これ太夫様わずかな (3) 萩や紅葉のしかよりも (4) おばこなんぼにならんすえ (5) 四本のはしらは (6) 松の立つころ	B363(M214352) B364(M214353) B365(M215354) B363(M214355) B364(M214356) B365(M215357)	= 26-373
20	花がたみ	浄: 志寿太夫 三: 栄治 上: 栄三郎 囃: 田中伝一郎社中	VICTOR 茶	25-045A 25-046A 25-045B 25-046B	(1) 東雲にねぐらを抜けし (2) 藤も杜若もゆかりの色に (3) 落ちてふすいの眠りを覚ます (4) 寒気にめげぬ冬牡丹	NK-3197(PM5600) NK-3198(PM5601) NK-3197(PM5602) NK-3198(PM5603)	浅田
21	文屋	浄: 喜久太夫 三: 梅次 上: 松三郎	Columbia 黒	29-309A 29-309B 29-310A	(1) 届かぬながら狙い来て (2) 寄るを突きのけりやどうじや (3) その通い路も君ゆえに	25821-A(NE32954) 25821-B(NE32955) 25822-A(NE32956)	= 26-377

番号	題名	演奏者	レーベル	整理番号	詞章	音盤番号	備考
22	北州	囃:住田又三郎社中 浄:喜久太夫 三:菊輔 上:梅之助	MENOPHONE	29-310B 30-185B	(4) 富士や浅間の煙はおろか (1) 霧うちかけの菊がさね	25822-B(NE32957) 1756(〃)	備考 緒崎
22	北州	浄:延寿太夫[5]・啓寿太夫	Columbia ✓	30-014A 30-014B 30-015A 30-015B 30-016A 30-016B	(1) およそ千年の鶴は (4) 銀河と聞けば白じろと (2) 霞の衣えもん坂 (5) 約束堅き神無月に (3) 見世すががきの (6) 筑波の山のこの面	A219315-1X(A219315) A219318-1X(A219318) A219316-1X(A219316) A219319-1X(A219319) A219317-1X(A219317) A219320-1X(A219320)	
23	三千歳 【忍逢春雪解】	浄:延寿太夫[5] 三:栄寿太夫	VICTOR	29-311A 29-311B	(*) (3) 今鳴子のなつたのは (4) 知らせうれしく三千歳が (*) (*) (5) わずか別れていてさえも (6) 見る度毎に面やせて	5808-A(3606) 5808-B(3607)	=26-386
23	三千歳	浄:喜久太夫 三:梅次 上:松三郎	Columbia	29-312A 29-312B	(*) (5) わずか別れていてさえも (6) 見る度毎に面やせて	25270-A(16761A) 25270-B(16761B)	
24	六玉川	浄:志寿太夫 三:栄治 上:栄三郎 箏:富崎富美代	VICTOR	25-047A 25-048A 25-049A 25-047B 25-048B 25-049B	(1) 鳥が鳴くあづまからげの (2) あしびきの山踏み分けて (3) かかる名所に紀の国の (4) つづれさせちよきぎりす (5) どの口説の戻り足 (6) 暁す細布手にくると	MK-3193(PN5569) NK-3194(PN5570) NK-3195(PN5571) MK-3193(PN5572) NK-3194(PN5573) NK-3195(PN5574)	浅田
24	六玉川	浄:弥生太夫 三:清元梅吉・清元藤吉	MIKADOPHONE	27-483A	(1) 照る月の波に漂う	1810(〃)	
25	保名	浄:延寿太夫[5] 三:栄寿太夫[4]	NITTO	25-054A 25-054B 25-055A 25-055B	(*) (3) 野辺のかげろう春草を (4) 昏気もせねおとなしゅう (5) 昼寝ぬほどに思いつめ (6) 夜さの泊まりはどこ泊まりぞ	699-A(699A) 699-B(699B) 700-A(700A) 700-B(700B)	= [12-266] 浅田
25	保名 【保名物狂】	浄:延寿太夫[5] 三:梅吉	Columbia	30-186	(*) (2) 姿もいつか乱れ髪	47885-B(47885B)	⇄ [12-259] =12-258 緒崎

番号	題名	演奏者	レーベル	整理番号	詞章	音盤番号	備考
		上:梅三郎 笛:中村六兵衛 小鼓:望月太左衛門 大鼓:柏扇吉 太鼓:望月金三郎		30-187 30-188	(*)…………… (4) 怪気もせねばおとなしゅう (*)…………… (6) 夜さの泊まりはどこが泊まりぞ	47885-D(47885D) 47885-F(47885F)	
25	保名	浄:延寿太夫[5] 三:栄次郎[3] 囃:望月太左衛門	VICTOR	25-050A 25-050B 25-051A 25-051B 25-052A 25-052B 25-053A 25-053B	(1) 恋よ恋われ中空に (2) 心ぞろろにいづくとも (3) (囃) 姿もいつか乱れ髪 (4) 野辺のかげろう春草を (5) 高根の花や折ることも (6) しかも去年の桜時 (7) 月夜がらすにだまされて (8) ひとり明かずぞ悲しけれ	5800-A(22)(2240) 5800-B(34)(2241) 5801-A(21)(2242) 5801-B(20)(2243) 5802-A(28)(2244) 5802-B(33)(2245) 5803-A(23)(2246) 5803-B(22)(2247)	= [12-261] 浅田
25	保名	浄:梅寿太夫 三:梅吉・梅助 囃:福原百之助社中	KING	29-313A 29-313B	(*)…………… (1) 恋や恋われ中空に (*)…………… (4) 怪気もせねばおとなしゅう (*)……………	D4189(4322) D4189(4325)	
26	山唄り 【山唄強枯梗】	浄:初栄太夫 三:清元幸寿郎 上:清元寿太郎 囃:住田長三郎社中	VICTOR	25-056A 25-057A 25-056B 25-057B	(1) 伊勢の御が玉なしの (2) 諸願定宿子安まで (3) のろい腕の刺青へ (4) めぐりめぐりて大山も	DR-88(P2841) DR-89(P2842) DR-88(P2843) DR-89(P2844)	浅田
27	夕立 【夕だち】	浄:喜久太夫 三:順三郎 上:三二	NIPPONPHONE 赤	30-189A 30-189B 30-190A 30-190B	(1) 夕立の雨もひと降り (2) 草の葉に宿りし月も (3) はたちは越せど色恋は (4) 蚊帳より胸に波打って	3874(〃) 3875(〃) 3876(〃) 3877(〃)	= [12-281] 齋崎
27	夕立	浄:志寿太夫 三:正寿郎 上:一寿郎	Columbia	25-058A 25-058B 25-059A 25-059B	(1) 夕立の雨もひとふり (2) 草の葉にやどりし月も (3) はたちは越せど色恋は (4) かやより胸に波打ちて	B168(NE32559) B168(NE32560) B169(NE32561) B169(NE32562)	浅田
27	夕立	浄:志寿太夫 三:正寿郎 上:一寿郎	Columbia	29-314A 29-314B	(1) 夕立の雨もひと降り馬の背を (2) 草の葉に宿りし月も小夜風に (*)……………	25905-A(NE32559) 25905-B(NE32560)	= 26-403
27	夕立	浄:志寿太夫 三:正寿郎	Columbia	29-315A 29-315B	(1) 夕立の雨もひと降り馬の背を (2) 草の葉に宿りし月も小夜風に	B168(NE32559) B168(NE32560)	= 26-403, 29-314

番号	題名	演奏者	レーベル	整理番号	詞章	音盤番号	備考
28	吉原雀	上:一寿郎 浄:延寿太夫[5] 三:栄寿太夫[4] 上:栄次郎	NITTO 黒	25-060A 25-060B 25-061A 25-061B 25-062A 25-062B	(1) わざおぎの昔を今に (2) 養老四年の中の秋 (3) (合) その手で深みへ浜千鳥 (4) 客は扇の垣根より (5) (合) きりと呼ばるはかなさは (6) よしてくれよしてくれ	2330-A(2330A) 2330-B(2330B) 2331-A(2331A) 2331-B(2331B) 2332-A(2332A) 2332-B(2332B)	⇨[12-285] 浅田
29	若紫	浄:三島麗子 三:清元梅吉・清元梅太郎 箏:米川敏子	Columbia 青	29-316A 29-316B	(1) ほのかなる深山桜にさそわれて (2) やがては縁を結び文	E278(M213064) E278(M213065)	吉井勇作詞 清元梅吉作曲

06 音楽 [浄瑠璃]

55 新内節

番号	題名	演奏者	レーベル	整理番号	詞章	音盤番号	備考
1	明烏一雪責 【明がらす】	浄:富士松加賀太夫 三:吾妻路宮古太夫	NIPPONOPHONE 赤	29-317A 29-317B	(1) 浦里あとをうち眺め (2) 好いた男にわしや命でも	966(〃) 967(〃)	=27-498
1	明烏一雪責	浄:富士松加賀太夫 三:吾妻路宮古太夫	NIPPONOPHONE 黒	29-318A 29-318B	(3) 傾城に誠なしとは (4) 男はかねて用意のひと腰	968(〃) 969(〃)	≒27-495,504
1	明烏一雪責 【明烏夢泡雪】	浄:富士松加賀太夫 三:吾妻路宮古太夫 上:富士松龜三郎	Columbia 黒	29-319A 29-319B	(1) 好いた男にわしや命でも (2) 主を思うてたもるもの	24054-A(NE33726) 24054-B(NE33727)	=27-488
1	明烏一雪責 【明烏夢泡雪】	浄:新内志賀太夫・新内勝恵 三:新内鶴三郎 上:新内仲造 囃:望月太意之助社中	Columbia 紫	29-320A 29-320B 29-321A 29-321B	(1) 主を思うてたもるもの (2) いとしいものかさりとては (3) ただなつかしゆういとしさの (4) 逢いたい見たいとしゃくりあげ	B336(M214236) B356(M214237) B336(M214238) B356(M214239)	= [27-492]
1	明烏一雪責 【明烏夢泡雪】	浄:新内志賀太夫・新内勝恵 三:新内鶴三郎 上:新内仲造 囃:望月太意之助社中	Columbia 紫	29-322A 29-322B 29-323A 29-323B	(1) 主を思うてたもるもの (2) いとしいものかさりとては (3) ただなつかしゆういとしさの (4) 逢いたい見たいとしゃくりあげ	B336(M214236) B356(M214237) B336(M214238) B356(M214239)	≒ [29-320]
1	明烏一雪責	浄:鶴賀徳之助 三:鶴賀鶴賀齋 上:鶴賀鶴七	REGAL 黒	29-324A 29-324B	(1) そなたまでさえそのように (2) 粋の粋ほどはまりも強く	65103-A(31512) 65103-B(31513)	=27-520 ≒27-516

番号	題名	演奏者	レーベル	整理番号	詞章	音盤番号	備考
1	明烏一雪責	浄:鶴賀尾登太夫・鶴賀梅太夫 三:鶴賀兼八 上:富士元仲造	VICTOR	29-325A 29-325B	(1) 主を思うてたもるもの (2) たとえこの身は淡雪と	50795-A(307) 50795-B(308)	≒27-529
2	お駒才三 【城木屋の段】	浄:富士松春太夫 三:柏木喜代作	POLYDOR	29-326A 29-326B	(1) お駒は顔を振り上げて (2) 恋のいろはを袂から	8524-A(10010) 8524-B(10011)	
2	お駒才三 【白木屋の段】	浄:富士松加賀太夫・ 吾妻路宮古太夫 三:富士松亀三郎 上:富士松喜美造	NIPPONPHONE 赤	29-327A 29-327B	(1) 聞かしゃんしたら腹が立とう (2) 屋敷に勤めたそのうちに	17466-A(NE32439) 17466-B(NE32440)	
2	お駒才三	浄:富士松加賀太夫 三:富士松中蔵 上:富士松九蔵	Columbia	29-328	(1) 聞かしゃんしたら腹が立とう	2532(2532-1-2)	
3	尾上伊太八	浄:富士松長門太夫 三:富士松喜昇 上:富士元鶴三郎	VICTOR	29-329A 29-329B	(3) そなたは先に行きやれば (4) 上見ぬ驚で暮らしても	52577-A(3767) 52577-B(3768)	≒28-090
3	尾上伊太八	浄:富士松津賀太夫・ 富士松福寿太夫 三:富士松時寿齋 上:富士松佐賀造	Yayoi	29-330A 29-330B	(1) 尾上はいとどしやくりあげ (2) たとえわたしが請け出され	2261-A(1070) 2261-B(1071)	
3	尾上伊太八	浄:富士松津賀太夫	太陽	29-331A 29-331B	(1) 尾上はいとどしやくりあげ (2) たとえわたしが請け出され	2261-A(1070) 2261-B(1071)	≒29-330
4	累身壳	浄:富士松津賀太夫・ 富士松福寿太夫 三:富士松時寿齋 上:富士松佐賀造	Yayoi	29-332A 29-332B	(1) 思えば思えば恥ずかしや (2) なせ打ち明けてありように	2409-A(1072) 2409-B(1073)	
4	累身壳【累身壳の段】	浄:富士松加賀太夫 三:吾妻路宮古太夫	ヒコーキ	29-333A 29-333B	(1) ああ思えば思えば恥ずかしや (2) 恥ずかしいや悲しいや	4851(4852) 4852(4852)	
5	恋娘昔八丈一城木屋	浄:鶴賀若狭掾 三:鶴賀齋○	HOGAKU	30-062A 30-062B 30-063A	(1) (2) (3)	—(—) —(—) —(—)	盤面劣化の懸念から 試聴を保留
6	小春治兵衛	浄:富士松春太夫	VICTOR	29-334A 29-334B	(1) 黒髪の乱れて (2) とけ心のもつれ髪	53817(6745) 53817(6746)	
7	三勝半七 【三勝縁切 千日寺名残鐘】	浄:富士松加賀太夫・ 吾妻路宮古太夫	NIPPONPHONE 赤	29-335A 29-335B	(1) 思うことままならぬこそ (2) ましてなれ初めもう五年	17392-A(NE32433) 17392-B(NE32434)	≒28-123

番号	題名	演奏者	レーベル	整理番号	詞章	音盤番号	備考
		三:富士松亀三郎 上:富士松喜美造					
7	三勝半七【三勝】	浄:富士松加賀太夫 三:鶴賀直太夫 上:鶴賀輔造	MENOPHON	29-336A	(1) 一夜流れの仇夢も	522(〃)	
7	三勝半七【三勝】	浄:富士松加賀太夫 三:富士松中蔵・富士松九蔵	Columbia	29-337A	(1) 一夜流れの仇夢も	47710(47710-1-1)	
7	三勝半七	浄:鶴賀吉之助	REGAL	29-338A 29-338B	(1) この広い大阪に (2) 一夜流れの仇夢も	67038(73409) 67038(73410)	≒28-126
7	三勝半七	浄:鶴賀吉之助	REGAL	29-339A 29-339B	(1) この広い大阪に (2) 一夜流れの仇夢も	67038(73409) 67038(73410)	≒29-338
8	千両職	浄:富士松加賀太夫 三:鶴賀直太夫 上:鶴賀輔造	MENOPHON	29-336B	(1) 相撲取りを夫に持てば	523(〃)	
8	千両職 【関取千両職】	浄:富士松加賀太夫 三:富士松富士三郎 上:富士松喜美造	NIPPONOPHON	29-340A 29-340B	(1) さりながらそれほどの (2) 相撲取りを夫に持てば	15170-A(15170A) 15170-B (15170B(9459-1))	≒28-155
8	千両職 【関取千両職】	浄:富士松加賀太夫 三:富士松富士三郎 上:富士松喜美造	NIPPONOPHON	29-341A 29-341B	(1) さりながらそれほどの (2) 相撲取りを夫に持てば	15170-A(15170A) 15170-B (15170B(9459-1))	≒28-155
8	千両職—稲川内 【関取千両職】	浄:富士松加賀太夫・ 吾妻路宮古太夫 三:富士松亀三郎 上:富士松喜美造	NIPPONOPHON	29-342A 29-342B 29-343A 29-343B	(1) 始終立ち聞く女房が (2) 櫛のむねより妻の胸 (3) あの急なことさえなくば (4) 留守はなおさら女気の	17278-A(NE31869) 17278-B(NE31870) 17279-A(NE31871) 17279-B(NE31872)	≒[11-303] ⇄[28-154]
8	千両職	浄:富士松加賀太夫	VICTOR	29-344A 29-344B	(1) かたへに直れば女房も (2) おお道理でござんす	50140-A(50140A) 50140-B(50140B)	
8	千両職—稲川内・相撲場 【関取千両職】	浄:富士松長門太夫 三:富士松喜昇 上:富士元鶴三郎	VICTOR	29-345A 29-345B 29-346A 29-346B	(1) さりながらそれほどの (2) 行かんしゃんしたそのあとの (3) 早や追々の呼び使い (4) 響く櫓のとうからと	51490-A(1384) 51490-B(1385) 51491-A(1386) 51491-B(1387)	≒28-160 ⇄28-160
8	千両職—稲川内 【関取千両職】	浄:富士松津賀太夫・ 富士松瀬太夫 三:富士松時寿齋 上:富士元鶴三郎	Yayoi	29-347A 29-347B	(1) さりながらそれほどの (2) 相撲取りを夫に持てば	2296-A(2296A(100)) 2296-B(2296B(101))	

番号	題名	演奏者	レーベル	整理番号	詞章	音盤番号	備考
8	千両職 【関取千両職】	浄:富士松津賀太夫 三:富士松時寿齋 上:富士元鶴三郎	ODEON	29-348A 29-348B	(3) 一間で聞いておりました (4) 相撲取りを夫に持てば	U-2091A(JP374) U-2091B(JP375)	
8	千両職—稲川内・相撲場 【関取千両職】	浄:富士松津賀太夫 三:富士松志賀太夫 上:富士元鶴三郎	POLYDOR	29-349A 29-349B	(1) 相撲取りを夫に持てば (2) しおしおとして立ち上があれば	8121-A(9645) 8121-B(9646)	≒28-164
9	花井お梅 【大川端の段】	浄:鶴賀宮古太夫・鶴賀尾登太夫 三:和国太夫 上:鶴太夫	NIPPONPHONE	29-092A 29-092B	(1) お梅はあとを見送りにて (2) 向こうへちちらちら小提灯	485(〃) 486(〃)	≒28-237
9	花井お梅	浄:鶴賀宮古太夫・鶴賀尾登太夫 三:和国太夫 上:鶴太夫	NIPPONPHONE	30-005A 30-005B	(1) お梅はあとを見送りにて (2) 向こうへちちらちら小提灯	485(〃) 486(〃)	≒28-234
9	花井お梅	浄:富士松加賀太夫 三:富士松喜美造 上:富士松加賀広	NIPPONPHONE	29-350A 29-350B 29-351A 29-351B	(1) 行く水の流れば絶えぬ (2) 帆影かすかに川波の (3) どうぞいたして峰吉を (4) うち眺めつつ峰吉を	15637-A(15637A) 15637-B(15637B) 15638-A(15638A) 15638-B(15638B)	≒[11-311] ≒[28-225]
9	花井お梅	浄:富士松鶴太夫・富士松鶴美太夫 三:富士松鶴登太夫 上:富士松亀昭	Columbia	29-352A 29-352B 29-353A 29-353B	(1) お梅はあとを見送りにて (2) 笑うは結句泣くよりも (3) 向こうへちちらちら小提灯 (4) しなだれかかれれば突き放し	A461(M210300) A461(M210301) A462(M210302) A462(M210303)	≒28-224
9	花井お梅	浄:富士松鶴太夫・富士松鶴美太夫 三:富士松鶴登太夫 上:富士松亀昭	Columbia	29-356A 29-356B	(3) 向こうへちちらちら小提灯 (4) しなだれかかかるを	462(M210302) 462(M210303)	⇄28-224
9	花井お梅 【梅雨衣酔月情話】	浄:新内大住太夫・新内勝恵 三:新内鶴三郎・新内伸造 囃:望月太意之助社中	Columbia	29-354A 29-354B 29-355A 29-355B	(1) 流れば絶えぬ大川の (2) 浮きふししげき三筋の流れ (3) かかかる嘆きの折りからに (4) 名入れの傘に	B427(F215842) B427(F215843) B428(F215844) B428(F215845)	
9	花井お梅 【花井お梅 浜町河岸の段】	浄:富士松綾瀬太夫 三:富士松時寿齋 上:富士松佐賀造	TAIHEI	29-357A 29-357B 29-358A 29-358B	(1) お梅はあとをうち眺め (2) つらい座敷のおりあいに (3) 向こうへちちらちら小提灯 (4) そりや梅さんほんまかい	4497-A(4497A) 4497-B(4497B) 4498-A(4498A) 4498-B(4498B)	
9	花井お梅 【酔月情話】	浄:鶴賀尾登太夫 三:富士元鶴三郎 上:富士松志賀三郎	PARLOPHONE	29-359A 29-359B 29-360A	(1) お梅はあとを見送りにて (2) こうしたことはあるまいと (3) あみだにかつき峰吉は	E1339-A(96664) E1339-B(96665) E1340-A(96667)	≒[28-253]

番号	題名	演奏者	レーベル	整理番号	詞章	音盤番号	備考
9	花井お梅	浄:鶴賀尾登太夫・鶴賀梅太夫 三:鶴賀兼八 上:富士元仲造	VICTOR 黒	29-360B 30-001A 30-001B 30-002A 30-002B	(4) 何をしやがんだい (1) お梅はあとを見送りにて (2) こうしたことはあるまいと, (3) うい人間というやつは (4) しなだれかかれれば突き放し	E1340-B(96668) 50762-A(311) 50762-B(312) 50763-A(313) 50763-B(314)	≡[28-248] ≡11-309 ≡[28-240]
9	花井お梅	浄:鶴賀尾登太夫・鶴賀梅太夫 三:糸八 上:鶴三郎	—	30-003A 30-003B 30-004A 30-004B	(1) お梅はあとを見送りにて (2) こうしたことはあるまいと (3) 向こうへちらち小提灯 (4) しなだれかかれれば突き放し	65101-A(X) 65101-B(X) 65102-A(X) 65102-B(X)	
10	膝栗毛一赤坂 【弥次喜多】	浄:富士松加賀太夫 三:富士松中蔵・富士松九蔵	Columbia 黒	29-337B	(1) この弥次さんはなぜ遅い	47711(〃)	
10	膝栗毛一富士川 【道中膝栗毛】	浄:富士松加賀太夫 三:吾妻路宮古太夫	NIPPONPHONE 白	30-006A 30-006B	(1) 富士を目先に三保が崎 (2) 富士の白雪朝日で解ける,	14703(X) 14704(X)	⊕[28-199] テスト盤
10	膝栗毛一富士川・市子 【膝栗毛藤川宿屋段 巫女口寄せ】	浄:富士松加賀太夫	ROYAL 赤	30-007	(1) 聞いてみなみな気もほどけ (*)…………… (3) 堪忍してくれ堪忍してくれ	1593(〃)	⊕[28-194]
10	膝栗毛一富士川・市子 【膝栗毛藤川宿屋の段】	浄:富士松加賀太夫	ROYAL 黒	30-008 30-191	(1) 聞いてみなみな気もほどけ (*)……………	1595(〃) 1593(〃)	≡28-193 緒崎
10	膝栗毛一富士川・市子 【膝栗毛藤川宿屋の段】	浄:富士松加賀太夫 三:鶴賀直太夫	ROYAL 赤	30-192 30-193	(*)…………… (2) そもそも散って申し奉る (3) 堪忍してくれ堪忍してくれ	1594(〃) 1595(〃)	緒崎
10	膝栗毛一赤坂・卯塔場 【弥次喜多】	浄・三:富士松春太夫	VICTOR 黒	30-009A 30-009B 30-010A 30-010B 30-011A 30-011B	(1) いでやこの春の景色の (2) 喜多八かたえに荷を下ろし (3) 弥次郎兵衛にわかにかに作り声 (4) しからばこの以後汝の (5) はきたきたはきたさ (6) 荷物ほどいて取りいだす,	52275-A(3674) 52275-B(3675) 52276-A(3676) 52276-B(3677) 52277-A(3678) 52277-B(3679)	≡[28-205]
10	膝栗毛 【狐と弥次郎兵衛】	浄:新内志賀太夫・新内大住太夫 三:新内鶴三郎 上:新内仲造 囃:望月太意之助社中 狂言方:竹柴宗輔	Columbia 青	30-012A 30-012B 30-013A 30-013B	(1) これはこの関の東に住む (2) 向かい小山の一本松から (3) あと茶店で聞いた悪い狐が (4) 吉原つなぎの浴衣がけ	B435(F215838) B435(F215839) B436(F215840) B436(F215841)	
11	真夢 【明烏后真夢】	浄:富士松加賀太夫 三:鶴賀直太夫	ROYAL 赤	30-017	(*)…………… (2) 癖を抜けし身すがらや	1509(〃)	⊕28-043

番号	題名	演奏者	レーベル	整理番号	詞章	音盤番号	備考
				30-018	(3) 二人が影のまた二人 (4) 中に立つ月すごとと,	1510(〃) 1511(〃)	
11	真夢 【明烏后真夢】	浄: 富士松加賀太夫 三: 吾妻路宮古太夫	ヒヨキ	30-020A 30-020B 30-021A 30-021B 30-022A 30-022B	(1) 忍び寝の枕二つを (2) 寝巻ながらの抱え帯 (3) 川竹の浮き名を流す (4) これ浦里危うき場所を, (5) そなたも親に先立つ, (6) 友朋輩や親方の,	4841(〃) 4842(〃) 4843(〃) 4844(〃) 4845(〃) 4846(〃)	≒28-063 ≒28-063
11	真夢 【明烏后真夢】	浄: 富士松長門太夫 三: 富士松喜昇 上: 富士元鶴三郎	VICTOR	30-023A 30-023B 30-024A 30-024B	(1) 忍び寝の枕二つを (2) 寝巻ながらの抱え帯 (3) 灯影かすかに帰り舟 (4) われから招ぐ扇橋	51128-A(840) 51128-B(841) 51129-A(842) 51129-B(843)	≒[28-053]
11	真夢 【明烏后正夢】	浄: 鶴賀徳之助	REGAL	30-025A 30-025B	(1) 忍び寝の枕二つを (2) 扇を抜けし身すがらや	66143-A(60608) 66143-B(60609)	≒28-068
12	蘭蝶	浄: 富士松加賀太夫	ROYAL	30-195 30-196 30-197	(1) 言わねばいとどせきかか (2) そりや誰ゆえじやこなさんゆえ (3) 呼んでくれても内証の	1512(〃) 1513(〃) 1514(〃)	≒[28-316] 緒崎
12	蘭蝶	浄: 富士松加賀太夫	NIPPONPHONE	30-030A 30-030B 30-031A	(1) 言わねばいとどせきかか (2) そりや誰ゆえじやこなさんゆえ (3) 呼んでくれても内証の	1512(〃) 1513(〃) 1514(〃)	≒[11-330] =29-093
12	蘭蝶	浄: 富士松加賀太夫	NIPPONPHONE	29-093A 29-093B	(1) 言わねばいとどせきかか (2) そりや誰ゆえじやこなさんゆえ (*)	1512(〃) 1513(〃)	≒28-310
12	蘭蝶	浄: 富士松加賀太夫	ROYAL	30-034	(*) (3) 呼んでくれても内証の	1514(〃)	=28-318
12	蘭蝶	浄: 富士松加賀太夫	NIPPONPHONE	30-032A	(*) (3) 呼んでくれても内証の	1514(〃)	≒28-313
12	蘭蝶	浄: 富士松加賀太夫 三: 吾妻路宮古太夫 上: 富士松亀三郎	NIPPONPHONE	30-026A 30-026B 30-027A 30-027B 30-028A 30-028B 30-029A	(1) 言わねばいとどせきかか (2) ああうれしやと思うたは, (3) 来るたびごとにまた留守かと (4) これこをよう聞かしやんせや (5) 蘭蝶殿に身を立てさせ (6) 悔しゅうて悲しゅうて, (7) さあ思い切って呼ぶまいと	16064-A(16064A(2)) 16064-B(16064B(4)) 16065-A(16065A(2)) 16065-B(16065B(5)) 16066-A(16066A(3)) 16066-B(16066B(1)) 16067-A(16067A(1))	≒[28-292]

番号	題名	演奏者	レーベル	整理番号	詞章	音盤番号	備考
12	蘭蝶	浄:富士松加賀太夫 三:吾妻路宮古太夫 上:富士松亀三郎	Columbia	30-029B 30-035A 30-035B	(8) 隠れ聞いたる蘭蝶は (1) 今さら言うも過ぎし秋 (2) 巡る紋日や常の日も	16067-B(16067B) 24056-A(33730) 24056-B(33731)	≒28-274
12	蘭蝶	浄:新内志賀太夫・新内勝恵 三:新内鶴三郎 上:新内仲造 囃:望月太意之助社中	Columbia	30-036A 30-036B 30-037A 30-037B	(1) 縁でこそあれ未かけて (2) 世帯かためて落ち着いて (3) 大事の男をそそのかし (4) 呼んでくれても内証の	B331(M214232(2)) B331(M214233(2)) B332(M214234(2)) B332(M214235(2))	≒[28-280]
12	蘭蝶	浄:新内志賀太夫・新内勝恵 三:新内鶴三郎 上:新内仲造 囃:望月太意之助社中	Columbia	30-038A 30-038B 30-039A 30-039B	(1) 縁でこそあれ未かけて (2) 世帯かためて落ち着いて (3) 大事の男をそそのかし (4) 呼んでくれても内証の	B331(M214232(2)) B331(M214233(2)) B332(M214234(2)) B332(M214235(2))	≒[30-036]
12	蘭蝶	浄:富士松富士太夫 三:富士松富士登次 上:富士松富士広	NITTO	30-040A 30-040B	(1) 縁でこそあれ未かけて (2) 世帯かためて落ち着いて	2881-A(2881A) 2881-B(2881B)	
12	蘭蝶	浄:鶴賀若狭之掾 三:鶴賀鶴七 上:鶴賀鶴千代	REGAL	30-041A 30-041B	(1) 縁でこそあれ未かけて (2) ああうれしやと思つたは	67618(M75638) 67618(M75639)	≒28-330
12	蘭蝶	浄:富士松鶴太夫・富士松鶴美太夫 三:富士松鶴登太夫 上:富士松亀昭	Columbia	30-042A 30-042B	(*) (3) 商売事はうわの空 (4) 呼んでくれても内証の	A402(M210298) A402(M210299)	≒28-287
12	蘭蝶	浄:富士松浪太夫 三:富士松時寿齋 上:富士元鶴三郎	POLYDOR	30-043A 30-043B	(1) 縁でこそあれ未かけて (2) そりや誰ゆえじやこなさんゆえ	168-A(1674) 168-B(1675)	≒28-360
12	蘭蝶	浄:富士松浪太夫 三:富士松時寿齋 上:富士元鶴三郎	POLYDOR	30-044A 30-044B	(1) 縁でこそあれ未かけて (2) そりや誰ゆえじやこなさんゆえ	168-A(1674) 168-B(1675)	≒30-043
12	蘭蝶	浄:富士松浪太夫 三:富士松時寿齋 上:富士元鶴三郎	POLYDOR	30-045A 30-045B	(1) 縁でこそあれ未かけて (2) そりや誰ゆえじやこなさんゆえ	168-A(1674) 168-B(1675)	≒30-043
12	蘭蝶	浄:富士松浪太夫 三:富士松時寿齋 上:富士元鶴三郎	POLYDOR	30-046A 30-046B	(1) 今さら言うも過ぎし秋 (2) 呼んだ客衆の目を忍び	117-A(1678) 117-B(1379)	
12	蘭蝶	浄:富士松浪太夫	POLYDOR	30-047A	(1) 今さら言うも過ぎし秋	117-A(1678)	≒30-046

番号	題名	演奏者	レーベル	整理番号	詞章	音盤番号	備考
		三:富士松時寿斎 上:富士元鶴三郎		30-047B	(2) 呼んだ客衆の目を忍び	117-B(1379)	
12	蘭蝶 【若木仇名草】	浄:富士松長門太夫 三:富士松喜昇 上:富士松喜志三	VICTOR 黒	30-048A 30-048B	(*) (3) 商売事はうわの空 (4) うれしかろうかよかろうか	52467-A(4456) 52467-B(4457)	≒28-336
12	蘭蝶	浄:富士松津太夫 三:富士松志賀三郎 上:富士元鶴三郎	POLYDOR 緑	30-049A 30-049B	(1) 今さら言うも過ぎし秋 (2) 引き止む袖を振りきって	4315-A(9088) 4315-B(9089)	≒29-001
12	蘭蝶	浄:富士松加賀太夫	UGUISU 橙	30-194A 30-194B	(1) 今さら言うも過ぎし秋 (2) 新造売にねだられて	833(〃) 834(〃)	緒崎
13	新内流し	声・三:富士松社中	太陽 黒	30-050A 30-050B	(1) (合) 一日会わねば千日の (2) (合) 呼声・声色ほか,	2094-A(420)(420) 2094-B(419)(219)	≒29-033
13	新内流し	声:富士松加賀太夫	NIKOSEN 多色	30-056	(1) (合) 声・唄	811(〃)	名人会寄席の夕 第三輯
13	新内流し	三:富士松亀三郎 上:富士元鶴三郎	テイタク 多色	30-059A	(1) (合)	T3425(イ 1513)	
13	新内流し《声色入》	声・三:新内鶴三郎・新内仲造・ 新内勝恵 囃:望月太意之助・悠玄亭玉介・ 山本ひろし	Columbia 茶	30-057A 30-057B	(1) 声色屋さん明治一代女 (2) 今度は橋場の三人吉三	A2342(F216497) A2342(F216498)	
13	新内流し	声:富士松喜美太夫 声色:紀国屋由之助	ORIENT 多色	30-058A 30-058B	(1) (合) ——犬の声、笛、鐘ほか (2) (合) 新内屋さん	4708-A(9759) 4708-B(9760)	花柳スケッチ
13	新内流し 【新内前弾き流し】	三:豊吉・静子	Columbia ✓ 白	30-051	(1) ——	M211899-2X(〃)	≒29-035
13	新内流し 【新内前弾のいろいろ】	話:藤根 三:鶴賀若狭掾 上:鶴賀繁三郎	HOGAKU 白	30-063B	(1)	——(——)	盤面劣化の懸念から 試聴を保留
13	新内流し	声・三:富士松加賀太夫	ROYAL 黒	30-053	(1) (合) 八つ山下の茶屋女	1596(〃)	≒11-331
13	新内流し《投げ節入り》	浄:富士松加賀太夫	ROYAL 赤	30-198	(1) (合) 八つ山下の茶屋女	1596(〃)	≒28-301B
13	新内流し《投げ節入り》	声・三:富士松加賀太夫	NIPPONPHONE 赤	30-032B	(1) (合) 八つ山下の茶屋女	1596(〃)	≒28-313
13	新内流し《投げ節入り》 【吉原流し】	声・三:富士松加賀太夫	NIPPONPHONE 赤	30-031B	(1) (合) 八つ山下の茶屋女	1596(〃)	
13	新内流し	声:富士松加賀太夫	ROYAL 黒	30-054	(1) (合) 花売る郷の仲之町	1597(〃)	

番号	題名	演奏者	レーベル	整理番号	詞章	音盤番号	備考
	【新内吉原流し】	三:鶴賀直太夫					
13	新内流し	声:富士松加賀太夫 三:鶴賀直太夫	ROYAL	30-055	(1) (合) 花売る郷の仲之町	1597(〃)	≒30-054
13	新内流し	声・三:富士松加賀太夫	VICTOR	30-052A 30-052B	(1) 呼び声 まか (2) 呼び声 まか	50122-A(50122A) 50122-B(50122B)	
14	新内小唄 残月子守歌 《洋楽器入》	浄:富士松美代路 三:富士元鶴三郎 上:富士松豊俊 囃:住田社中	Columbia	30-060B	(1) 義理と人情に	100007(W206373)	矢島龍児作詩 富士松武蔵太夫作曲
14	新内小唄 涙の船歌 《囃子・洋楽器入》	浄:富士松美代路 三:富士松寿輔・富士元鶴三郎	Columbia	30-061B	(1) われはもとより	100261(W207235)	長田幹彦作詩 富士松武蔵太夫作曲
14	新内小唄 更けゆく鐘 《洋楽器入》	浄:富士松美代路 三:富士元鶴三郎 上:富士松豊俊 囃:住田社中	Columbia	30-060A	(1) 鐘も霞むか	100007(W206372)	高橋掬太郎作詩 富士松武蔵太夫作曲
14	新内小唄 柳 《囃子・洋楽器入》	浄:富士松美代路 三:富士松寿輔・富士元鶴三郎	Columbia	30-061A	(1) 柳な〇〇	100261(W207234)	平山蘆江作詩 富士松武蔵太夫作曲

06 音楽 [長唄]

60 長唄

番号	題名	演奏者	レーベル	整理番号	詞 章	音盤番号	備考
1	秋色種	唄:吉住小三郎[4] 三:稀音家浄観 上:稀音家六四郎	Columbia	25-063A 25-063B 25-064A 25-064B 25-065A 25-065B 25-066A 25-066B	(1) 秋草の吾妻の野辺の (2) 住みつく里は夏草ひく (3) はしいの軒の庭まがき (4) (合) たのしき, (5) 変態續粉たり神なり (6) とめつうしつ陸言も (7) (合) (8) うし心に花の春	4532 (M205782) 4532 (M205783) 4533 (M205784) 4533 (M205785) 4534 (M205786) 4534 (M205787) 4535 (M205788) 4535 (M205789)	= [26-455, 26-459] 浅田
2	明けの鐘 【宵は待ち】	唄:和歌山真五郎 三:柏伊三之助・松島寿太郎 笛:福原英次	VICTOR	30-103A	(1) 宵は待ちそして	DR-125 (P3677)	≒27-360
3	浅妻船	唄:芳村伊十郎 三:杵屋栄二・杵屋栄之助 囃:望月吉三郎ほか	Columbia	30-064A 30-064B	(1) さざ波や八十の漣に吹く風の (*) (3) 鞆鞆国より伝え来て (*)	B315 (M213830) B315 (M213832)	
3	浅妻船《囃入り》	唄:吉住小桃次 三:稀音家和三郎・稀音家和喜次郎	VICTOR	25-067A 25-067B 25-068A 25-068B	(1) さざ波や八十の漣に (2) このねぬる浅妻船の (3) 芥まぬ口説の言いがかり (4) 筑摩祭りの神さんも	13036-A (874) 13036-B (875) 13037-A (876) 13037-B (877)	浅田
3	浅妻船	唄:杵屋清五郎・杵屋左京 三:杵屋佐三郎・杵屋佐喜助 囃:望月太意之助社中	VICTOR	30-065A 30-065B	(1) このねぬる浅妻船の (*) (4) 月待つとその約束の (*)	53945 (8698) 53945 (8701)	
4	吾妻八景	唄:松永和十郎 三:杵屋勝丸 上:杵屋和八 囃子連中	REGAL	30-066A 30-066B	(3) はるかあなたのもととぎす (4) 松葉かんざし二筋の	67445 (71279) 67445 (71280)	
5	浦島	唄:松永和風 三:杵屋五三郎・杵屋勝丸 囃:梅屋社中	ニッタク	30-067A 30-067B	(*) (3) 花の色香につい移り気な (4) 思い暮らして恋すちよう	35181-A (NE34941) 35181-B (NE31942)	=26-512
6	越後獅子	唄:芳村伊十郎 三:山田抄太郎・杵屋弥三郎 鳴物:望月吉三郎	Columbia	30-068A 30-068B	(*) (2) 越後湾お国名物は様々あれど (*) (5) 向かい小山のしちく竹	E215 (1212263) E215 (2212266)	=26-514

番号	題名	演奏者	レーベル	整理番号	詞章	音盤番号	備考
7	大原女	唄：芳村伊十郎	Columbia ✓白	30-071A 30-071B 30-072A 30-072B 30-073A 30-073B 30-074A 30-074B	(*) (1) わしが在所は風雅に出でて (2) 恋には八瀬の里育ち (3) ええ女子冥利が尽きようぞえ (4) 誰を待つ虫焦がれてすだく (5) 振りやれお振りやれ 劇男の (6) お国境の松の木の (7) だめな事はし言わしやるな (8) いけすか女郎衆の旅立ちさ	M214223(〃) M214224(〃) M214225(〃) M214226(〃) M214227(〃) M214228(〃) M214229(〃) M214230(〃)	= [26-530]
7	大原女	唄：芳村伊十郎	Columbia ✓白	30-069	(*) (8) いけすか女郎衆の旅立ちさ	M214230-2X(〃)	= 26-533B
7	大原女	唄：芳村伊十郎 三：杵屋栄蔵・杵屋五三雄 笛：福原英次 小：望月吉三郎 大：望月太喜雄 太：田中伝三郎 囃：望月太意之助ほか	Columbia 紫	30-070A 30-070B	(*) (2) 恋には八瀬の里育ち (*) (4) 誰をまつ虫焦がれてすだく (*)	B334 (M214224) B334 (M214226)	≒ 26-531
7	大原女	唄：和歌山真五郎 三：柏伊三之助・松島寿太郎 囃：住田社中	VICTOR 紫	30-075A 30-075B	(*) (3) とかく思うようになあ (*) (6) だめな事はし言わしやるな (*)	OR109 (F35556) OR109 (F35559)	⇔ 27-295
8	鏡獅子	唄：芳村伊十郎・芳村辰三郎 三：杵屋栄蔵・杵屋栄次郎・ 杵屋栄美蔵 囃：望月吉三郎ほか	Columbia 紫	30-076A 30-077A 30-076B 30-077B 30-078A 30-079A 30-078B 30-079B	(1) 樵歌牧笛の声 (2) 恋の根柢の伊勢海士小舟 (3) 櫛の齒までかけられし (4) げに過って半日の客たりしも (5) 見るたびびや聞くたびに (6) 咲き乱れたる風(に)香のある (7) 牡丹に戯れ獅子の曲 (8) (合)	E217 (M212304) E218 (M212305) E217 (M212306) E218 (M212307) E219 (M212308) E220 (M212309) E219 (M212310) E220 (M212311)	= [26-537]
9	勸進帳	唄：芳村伊十郎[6]・岡安喜三郎 三：杵屋栄蔵 囃：望月太喜蔵・望月太左衛門・ 福原鶴三郎・望月金三郎	SYMPHONY 赤	30-200 30-201 30-202	(1) 旅の衣はずかずかけの (*) (3) これやこの行くも帰るも (4) それ山伏といっば	4(〃) 6(〃) 7(〃)	⇔ [30-199] = [12-358]

緒崎

番号	題名	演奏者	レーベル	整理番号	詞章	音盤番号	備考
		柏扇吉		30-203 30-204 30-205 30-206 30-207 30-208 30-209	(5) こはうれしやと山伏も (6) 士卒を引き連れ関守は (7) 鎧にそいし袖枕 (8) げにげにこれも心得たり (9) 人目の関のやるせなや (10) もとより弁慶は三塔の (11) 鳴る滝の水日は照るとも	8(〃) 9(〃) 10(〃) 11(〃) 12(〃) 13(〃) 14(〃)	
9	勸進帳	唄: 芳村伊十郎[16]・岡安喜三郎 三: 杵屋栄蔵 囃: 望月太喜蔵・望月太左衛門ほか	NIPPONPHONE 赤	30-199	(*) (2) 時しも頃は如月の (*) (1) 筑波根の姿涼しき (2) 柳の眉のながしめに (3) 糸の調べに風通う (4) 寄せては返す波の鼓	⇄ [30-200] = 12-358B = [27-030]	鯖崎
10	岸の柳	唄: 芳村伊十郎 三: 杵屋栄二・杵屋勝雄 囃: 望月吉三郎ほか	Columbia	30-080A 30-081A 30-080B 30-081B	(1) 筑波根の姿涼しき (2) 柳の眉のながしめに (3) 糸の調べに風通う (4) 寄せては返す波の鼓	B307 (M213838) B308 (M213839) B307 (M213840) B308 (M213841)	
10	岸の柳	唄: 芳村伊十郎 三: 杵屋栄二・杵屋勝雄 囃: 望月吉三郎ほか	Columbia	30-082A 30-083A 30-082B 30-083B	(1) 筑波根の姿涼しき (2) 柳の眉のながしめに (3) 糸の調べに風通う (4) 寄せては返す波の鼓	B307 (M213838) B308 (M213839) B307 (M213840) B308 (M213841)	
10	岸の柳	唄: 吉住小桃次 三: 稀音家和三郎 上: 稀音家和喜次郎	POLYDOR	25-069A 25-069B	(1) 筑波根の姿涼しき夏衣 (2) 糸の調べに風通う (*) (1) 鳥も通わぬ八丈が島へ (2) やんら幾夜あかしの浦こぐ船も (3) (合) 引けや引け引け神田の市へ (4) 数重なりしささ疲れ (5) (合) げに世の中は不思議な (6) 通い路絶えておのずから (7) 鞆間の二朱判旨を受け (8) そもそもお客のはじまりは	5030-A (W1161) 5030-B (W1162)	浅田
11	紀文大尺	唄: 吉住小三郎[4] 三: 杵屋六四郎・杵屋六次	NITTO	25-070A 25-070B 25-071A 25-071B 25-072A 25-072B 25-073A 25-073B	(1) 鳥も通わぬ八丈が島へ (2) やんら幾夜あかしの浦こぐ船も (3) (合) 引けや引け引け神田の市へ (4) 数重なりしささ疲れ (5) (合) げに世の中は不思議な (6) 通い路絶えておのずから (7) 鞆間の二朱判旨を受け (8) そもそもお客のはじまりは	1427-A (1427B) 1427-B (1427B) 1428-A (1428A) 1428-B (1428B) 1429-A (1429A) 1429-B (1429B) 1430-A (1430A) 1430-B (1430B)	浅田
12	黒髪	唄: 杵屋東十郎・杵屋勝治郎・ 杵屋三十郎 囃: 住田又三次社中	Columbia	30-084A 30-084B	(1) 黒髪の結ほれたる思いをば (2) 愚痴なおなごの心も知らず	B176 (M211433) B176 (M211434)	
12	黒髪	唄: 杵屋東十郎	Columbia ✓ 白	30-085A 30-085B	(1) 黒髪の結ほれたる思いをば (2) 愚痴なおなごの心も知らず	M211433(〃) M211434(〃)	

番号	題名	演奏者	レーベル	整理番号	詞章	音盤番号	備考
13	外記猿	唄: 芳村伊十郎 三: 杵屋栄蔵・杵屋五三助 囃: 福原英次・望月吉三郎・望月佐吉・望月太意次郎・望月太意之助 狂言方: 竹柴蟹助	Columbia	30-086A 30-087A 30-088A 30-086B 30-087B 30-088B	(1) まかりいでたるそれがしは (2) 泊まりを急ぐ後ろより (3) だんなの前でお辞儀をせ (4) うちの子鯛いの久松と (5) 皀月五月雨苗代水に (6) 一の弊立て二の弊立て	B527(F218549) B528(F218550) B529(F218551) B527(F218552) B528(F218553) B529(F218554)	
13	外記猿	唄: 芳村伊十郎 三: 杵屋栄蔵・杵屋五三助 囃: 福原英次・望月吉三郎ほか	Columbia	30-089A 30-089B	(2) 泊まりを急ぐ後ろより (5) 皀月五月雨苗代水に	B528(F218550) B528(F218553)	≒30-087
14	元禄花見踊	唄: 松永和風 三: 杵屋五三郎 上: 杵屋勝丸 囃: 梅屋社中	Columbia	30-090A 30-090B	(*) (5) 武蔵名物月のよい晚は (6) 小町踊りの伊達道具	35148-A(NE34516) 35148-B(NE34517)	
14	元禄花見踊 《囃子入》	唄: 富士田音蔵[5] 三: 杵屋佐吉・岡安喜太郎	NIPPONPHONE	30-210A 30-210B	(1) 連れて着つて行く袖も (2) 武蔵名物月のよい晚は	1694(〃) 1695(〃)	≒13-38 緒崎
15	五条橋 《囃子入》	唄: 芳村伊十郎[6]ほか	MUSE	30-211A 30-211B 30-212A 30-212B	(1) それ都大路を南北に (2) さても源の牛若丸 (3) 切つてかかれれば牛若は (4) (合) げに鬼神もおよびなき	378(〃) 379(〃) 380(〃) 381(〃)	緒崎
16	五大力	唄: 杵屋東十郎 三: 杵屋勝正治 囃: 杵屋佐十郎社中	マーキュリー	30-091A	(1) 互いの心打ち解けて	10081(J335)	
17	寿	唄: 杵屋弥十郎 三: 杵屋正邦・杵屋三造 囃: 福原鶴祐社中	KING	30-092B	(1) ことぶぎの鶴と亀との	D4183(8975)	
18	五郎	唄: 吉住小桃次 三: 稀音家和三郎 上: 稀音家和喜次郎	PARLOPHONE	25-074A 25-074B 25-075A 25-075B	(1) さるほどに昔我の五郎時致は (2) 雨の降る夜も雪の日も (3) いでおおそれよわれもまた (4) 堤のすみれ驚草は	E1523-A(96748) E1523-B(96749) E1524-A(96750) E1524-B(96751)	浅田
18	五郎 【五郎時致】	唄: 吉住小三八	Columbia	30-093A 30-093B 30-094 30-095	(1) さるほどに昔我の五郎時致は (2) 雨の降る夜も雪の日も (3) いでおおそれよわれもまた (4) あれそよそよと春風が	M214011(〃) M214012(〃) M214013(〃) M214014(〃)	≒27-388
18	五郎	唄: 芳村伊十郎	Columbia	30-096A	(1) さるほどに昔我の五郎は	B525(F219003)	

番号	題名	演奏者	レーベル	整理番号	詞章	音盤番号	備考
	【五郎時致】	三：杵屋栄二・杵屋五三助 笛：福原英次 小：望月吉三郎・望月吉四郎 大：望月佐吉 太：堅田喜三次 囃：望月太意之助		30-097A 30-096B 30-097B	(2) 雨の降る夜も雪の日も (3) いでおおそれよわれもまた (4) 藪の鶯きままに鳴いて	B526(F219004) B525(F219005) B526(F219006)	≒27-050
19	鶯娘	唄：杵屋弥十郎 三：杵屋正邦杵屋三造 笛：福原梅三郎 小：福原鶴祐・梅屋市之助 大：福原鶴一郎・梅屋勝良次 狂言方：竹柴豊作	KING	25-076A 25-077A 25-076B 25-077B 25-078A 25-079A 25-078B 25-079B	(1) 妄執の雲晴れやらぬ (2) 吹けども傘に雪もって (3) せめて哀れと夕暮れの (4) 濡れて傘と消ゆるもの (5) ほんに涙の (6) 繻子の袴の襲とるよりも (7) 傘をや傘をさすならば (8) 一じゆのうちに恐ろしや	D4152(8413) D4153(8414) D4152(8415) D4153(8416) D4154(8417) D4155(8418) D4154(8419) D4155(8420)	浅田
19	鶯娘	唄：伊勢太夫	NIPPON KYOUON	30-098A 30-098B	(1) (2)	—(—) —(—)	継面劣化の懸念から 試聴を保留
20	晒女 【お兼】	唄：杵屋清五郎・杵屋左京 三：杵屋佐三郎・杵屋佐喜助 囃：望月太意之助社中	VICTOR	30-099A 30-099B	(1) 留めて見よなら菜種に胡蝶 (*) …………… (4) 天の川星のちぎりも	53760(8103) 53760(8106)	≒27-286
20	晒女 【お兼】	唄：杵屋清五郎・杵屋左京 三：杵屋佐三郎・杵屋佐喜助 囃：望月太意之助社中	VICTOR	30-100A 30-100B	(1) 留めて見よなら菜種に胡蝶 (4) 天の川星のちぎりも	V-40067(8103) V-40067(8106)	≒30-099
21	汐汲	唄：芳村伊十郎 三：杵屋栄二・杵屋勝雄 囃：望月吉三郎ほか	Columbia	30-101A 30-101B 30-102A 30-102B	(*) …………… (5) かたみこそ今は仇なれ (7) 濡れによる身は (6) 泣いて別りよか笑うて (8) 誓文真実爪折傘も	E285(M213374) E285(M213376) E286(M213375) E286(M213377)	
22	四季の山姥	唄：吉住小三郎[4] 三：稀音家六四郎・稀音家六次	NITTO	25-080A 25-080B 25-081A 25-081B 25-082A 25-082B	(1) (合) おちことこのたつきも知らぬ (2) 夏は涼しのかやの内 (3) 同じ思いになく虫の (4) ふりさけ見れば軸が浦 (5) (合) 冬は谷間に冬ごもる (6) あら面白の山めぐり	2726-A(2726A) 2726-B(2726B) 2727-A(2727A) 2727-B(2727B) 2728-A(2728A) 2728-B(2728B)	≒[13-54] 浅田 ⊗
23	戦機帯	唄：吉住小三郎[4] 三：杵屋六四郎	NITTO	25-083A 25-083B	(1) 名にしあずまの隅田川 (2) 春も来る空も霞の	1421-A(1421A2) 1421-B(1421B2)	≒[13-61] 浅田

番号	題名	演奏者	レーベル	整理番号	詞章	音盤番号	備考
		上: 杵屋六次		25-084A 25-084B 25-085A 25-085B	(3) 正体なきこそあやなれ (4) 三つの模様をぬいにして (5) あら心の川風やな (6) 尋ねさまようその姿	1422-A(1422A1) 1422-B(1422B1) 1423-A(1423A1) 1423-B(1423B1)	
23	賤機帯	唄: 吉住小三郎[4] 三: 杵屋六四郎 上: 杵屋六次	NITTO 黒	30-213A 30-213B 30-214A 30-214B 30-215A 30-215B	(1) 名にしあずまの隅田川 (2) 春も来る空も霞の (3) 正体なきこそあやなれ (4) 三つの模様をぬいにして (5) あら心の川風やな (6) 尋ねさまようその姿	1421-A(1421A) 1421-B(1421B) 1422-A(1422A) 1422-B(1422B) 1423-A(1423A) 1423-B(1423B)	= [13-61] 鯖崎
24	七福神《囃子入》 【御祝儀七福神】	唄: 吉住小扇次 三: 杵屋栄五郎	東京れこをど 赤	30-216A 30-216B 30-217A 30-217B	(1) それいざなみいざなぎ (2) 勤めする身は田毎の月よ (3) 引けや引け引くもの品々 (4) 人に立てられ男と言われ	369(r) 370(r) 371(r) 372(r)	鯖崎
24	七福神	唄: 杵屋弥十郎 三: 杵屋正邦・杵屋三造 囃: 福原鶴祐社中	KING 茶	30-092A	(1) 引けや引け引くもの品々	D4183(8973)	
24	七福神	唄: 和歌山真五郎・杵屋花叟 三: 柏伊三之助・松島寿太郎 囃: 住田長三郎社中	VICTOR 紫	30-103A 30-103B	(1) ——— (2) 引けや引け引く物品々々	OR-125(P3677) OR-125(P3575(10))	≒27-360
25	新曲浦島	唄: 松永和風 三: 杵屋五三郎・杵屋勝丸 囃: 梅屋社中	Columbia 紫	30-104A 30-104B	(*) …………… (3) 北を望めば渺々と (4) それかあらぬか軌影にあらぬ	B48(NE31964) B48(NE31695)	≒27-083
26	末広がり	唄: 杵屋清五郎・杵屋左京 三: 杵屋佐三郎・杵屋佐喜助 囃: 望月太意之助社中	VICTOR 紫	30-105A 30-105B	(1) えがく舞台の松竹も (*) …………… (3) 傘をさすなら春日山 (*) ……………	OR-32(7966) OR-32(7968)	
27	宝船	唄: 杵屋東十郎 三: 杵屋勝正治 囃: 杵屋佐十郎社中	マーキュリー 紫	30-091B	(1) 恋争いは吉原の	10081(J303)	
28	筑摩川	——	Recording Disk ✓ 白	29-252A 30-106A 29-252B 30-106B	(1) (2) (3) (4)	——(——) ——(——) ——(——) ——(——)	盤面劣化の懸念から 試聴を保留

番号	題名	演奏者	レーベル	整理番号	詞章	音盤番号	備考
29	綱館	唄：吉住小三郎・吉住小三蔵 三：杵屋六四郎	LYROPHONE 青 橙	30-107A 30-107B	(1) 門の外面にたたずみて (2) そのとき伯母はかの腕を	70442(〃) 70443(〃)	=13-90
30	鶴亀	唄：松永和風 三：杵屋五三郎	Columbia	30-108A 30-108B 30-109A 30-109B	(*) …………… (3) いかにかに奏聞申すべきこと (4) 千代のためしの数々に (5) すめるも安き君が代を (6) 月宮殿の白衣の袂	B69(NE34508) B69(NE34509) B70(NE34510) B70(NE34511)	⇨27-125 ⊖
30	鶴亀	唄：吉住小三郎 三：稀音家浄観・稀音家六治	Columbia	30-110A 30-110B 30-111A 30-111B 30-112A 30-112B	(1) それ青陽の春になれば (2) 天に響きとおびただし (3) いかにかに奏聞申すべきこと (4) 千代のためしの数々に (5) すめるも安き君が代を (6) 月宮殿の白衣の袂	4508(M200923) 4508(M200924) 4509(M200925) 4509(M200926) 4510(M200927) 4510(M200928)	= [27-122]
31	手習子	唄：杵屋清五郎・杵屋佐京 三：杵屋佐三郎・杵屋佐喜助 囃：望月太意之助社中	VICTOR	30-113A 30-113B	(*) …………… (2) 肩縫い上げのしどけなく (*) …………… (5) 恋のいろはにほの字を書いて (*) ……………	DR-44(7961) DR-44(7964)	⇨27-338
31	手習子《鳴物入》	唄：坂田仙太郎	TEICHIKU	30-114A 30-114B	(*) …………… (2) 肩縫い上げのいとけなく (*) …………… (5) 恋のいろはにほの字を書いて (*) ……………	10008(6451) 10008(6454)	
32	供奴	唄：芳村伊十郎 三：杵屋栄蔵・杵屋五三助 囃：望月吉三郎社中	Columbia	30-115A 30-115B	(*) …………… (2) おらがだんなはな廓一番 (*) …………… (5) (合) おもしろや (*) ……………	B517(F218213) B517(F218216)	
33	二人腕久	唄：吉住小三郎 三：稀音家浄観・稀音家六治 囃：望月社中	VICTOR	30-116A 30-116B 30-117A 30-117B 30-118A 30-118B	(1) たどりゆく今は心も乱れ候 (2) 干さぬ涙のしっぽりと (3) 寄る辺定めぬ世のうたかたや (4) 行く水に映れば変わる飛鳥川 (5) 恋しき人を松山は (6) あとより恋のせめ来れば	4614(M207479) 4614(M207480) 4615(M207481) 4615(M207482) 4616(M207483) 4616(M207484)	≡ [24-079] = [23-054, 27-156]

番号	題名	演奏者	レーベル	整理番号	詞章	音盤番号	備考
				30-119A 30-119B 30-120A 30-120B	(7) 子細らしげに座を打って (8) 君ならずして誰か上ぐべきと (9) 馴染み情けのごひいき強く (10) 袖をそつと引かば	4617 (M207485) 4617 (M207486) 4618 (M207487) 4618 (M207488)	
34	人形	唄: 三島麗子 三: 杵屋佐吉・杵屋吉昭 囃: 望月太意之助ほか	Columbia	30-121A	(1) 人形人形裸の人形	A2479 (F211799)	杵屋佐吉作曲
35	羽根の雫	唄: 松永和風 三: 杵屋五三郎・杵屋勝丸	Columbia	25-086A 25-086B	(1) 恋の種まき初めしより (2) 文がやりたやあの君さまへ	35321-A (NE35055) 35321-B (NE35056)	≒27-154 浅田
36	藤の花	唄: 三島麗子 三: 杵屋佐吉・杵屋吉昭 囃: 望月太意之助ほか	Columbia	30-121B	(1) 藤の花藤の花きれいに下がった	A2479 (F2117200)	杵屋佐吉作曲 ▽
37	藤娘	唄: 杵屋弥十郎 三: 今藤長十郎・杵屋五三郎 囃: 田中伝一郎社中	Columbia	25-087A 25-088A 25-089A 25-087B 25-088B 25-089B	(1) 津の国の浪花の春は (2) 紫深き水道の水に (3) 男心の憎いのは (4) 潮来出島の真菰の中に (5) ○○や花に浮かれてひとおどり (6) 変わらぬ契りかいどり様で	B54 (M209998) B55 (M209999) B56 (M210000) B54 (M210001) B55 (M210002) B56 (M210003)	浅田
37	藤娘	唄: 芳村伊十郎 三: 杵屋栄二・杵屋五三郎 囃: 望月吉三郎ほか	Columbia	30-122A 30-122B	(1) 津の国の浪花の春は (*) (4) 潮来出島の真菰の中に (*)	B495 (F218232) B495 (F218235)	≒27-155
37	藤娘	唄: 芳村伊十郎 三: 杵屋栄二・杵屋五三郎 囃: 望月吉三郎ほか	Columbia	30-123A 30-123B	(*) (3) 男心の憎いのは (*) (6) 松を植えよなら有馬の里へ	B497 (F218234) B497 (F218237)	
38	蓬萊	唄: 杵屋弥十郎 三: 杵屋正邦・杵屋三造 笛: 望月太八	KING	25-090A 25-091A 25-090B 25-091B	(1) うらかな日の色そみて (2) うらみて煙る塩竈は (3) 萩の白露おきふしつらき (4) 招く芒はいたずらものよ	D4167 (8680) D4168 (8681) D4167 (8682) D4168 (8683)	浅田
38	蓬萊	唄: 芳村伊十郎・今藤長之 三: 山田抄太郎・菊岡忍 囃: 望月吉三郎ほか	Columbia	30-124B	(1) うらかな日の色そみて	CL102 (FL1054)	LP 盤
39	松の緑	唄: 芳村伊十郎・宮田哲男	Columbia	30-124A	(1) 今年より千たひ迎うる	CL102 (FL1053)	LP 盤

番号	題名	演奏者	レーベル	整理番号	詞章	音盤番号	備考
40	都鳥	三:山田抄太郎・杵屋五三助 笛:福原英次 唄:吉住小桃次 三:稀音家和三郎・稀音家 and 喜次郎	PARLOPHONE 黒	25-092A 25-092B 25-093A 25-093B	(1) たよりくる船の中こそ (2) 幾夜かここに隅田川 (3) 逢うてうれしき (4) はやきぬぎぬの鐘の聲 (*) …………… (3) 逢うて嬉しきあれみやしゃんせ (4) 早やきぬぎぬの鐘の聲	E1525-A(121456) E1525-B(121457) E1526-A(121458) E1526-B(121459)	浅田 ⊖
40	都鳥	唄:松永和風 三:杵屋五三郎・杵屋勝丸 囃:梅屋社中	Columbia 紫	30-125A 30-125B	(1) たよりくる船のうちこそ (*) …………… (3) 思い思うて深見草 (*) ……………	B58(NE33416) B58(NE33417)	≒27-185
40	都鳥	唄:芳村伊十郎 三:杵屋栄蔵・杵屋栄次郎 囃:望月吉三郎(ほか)	Columbia 紫	30-126A 30-126B	(1) たよりくる船のうちこそ (*) …………… (3) 思い思うて深見草 (*) ……………	B383(M215038) B383(M215040)	≒27-179 ⊕27-189
40	都鳥	唄:芳村孝次郎[5] 三:杵屋和吉 上:杵屋勝丸	NIPPONPHONE 赤	30-218A 30-218B 30-219A 30-219B	(1) たよりくる船のうちこそ (2) 幾夜かここに隅田川 (3) 逢うてうれしきあれ見やしゃんせ (4) 結びつ解いつれ逢う	2752(〃) 2753(〃) 2754(〃) 2755(〃)	緒崎
41	娘道成寺 【道成寺】	唄:芳村伊十郎[6]・岡安喜三郎 三:杵屋栄蔵 囃:望月太喜蔵・望月太左衛門・ 望月金三郎・柏扇吉 福原鶴三郎	SYMPHONY 赤	30-221	(1) 花のほかには松ばかり (*) ……………	1(〃)	=13-114A 緒崎
41	娘道成寺 【道成寺】	唄:芳村伊十郎[6]・岡安喜三郎 三:杵屋栄蔵 囃:望月太喜蔵・望月太左衛門・ 望月金三郎・柏扇吉 福原鶴三郎	SYMPHONY 赤	30-222	(*) …………… (2) 都育ちは蓮葉なものじゃえ	18(〃)	=13-114B ⊗ 緒崎
41	娘道成寺 【道成寺】	唄:芳村伊十郎[6]・岡安喜三郎 三:杵屋栄蔵 囃:望月太喜蔵・望月太左衛門(ほか)	SYMPHONY 赤	30-220	(1) 花のほかには松ばかり (*) ……………	1(〃)	=13-114A 緒崎
41	娘道成寺《囃子入》	唄・三:杵屋連中	Columbia 黒	30-223A 30-223B	(1) 鐘に恨みは数々ござる (2) 恋の分け里武士も道具を (*) …………… (*) ……………	2275-A(〃) 2275-B(〃)	⊕[30-224] 緒崎
41	娘道成寺《囃子入》	唄・三:杵屋連中	Columbia 黒		(*) ……………		

番号	題名	演奏者	レーベル	整理番号	詞章	音盤番号	備考
				30-224A 30-224B 30-225A 30-225B	(3) 梅とさんさん桜は (4) 恋の手習いつい見習いて (5) ふつつり格気せまいぞと (6) 去るほどに去るほどに	2275-C(リ) 2275-D(リ) 2275-E(リ) 2275-F(リ)	⇨30-223 齋崎
42	連獅子 (勝三郎)	唄:松永和風 三:杵屋五三郎 上:杵屋勝吉治 囃:梅屋勘兵衛社中	VICTOR	30-128A 30-128B	(*) (5) 風に散り行く花ひらの (6) 折から笙笛琴箏篳の	NK3095(6410) NK3095(6411)	⇨27-298
43	連獅子 (正治郎)	唄:松永和風 三:杵屋五三郎・杵屋勝丸 囃:梅屋社中	Columbia	30-127A 30-127B	(*) (3) 雨後に映ずる虹に似て (4) 巖に眠る荒獅子の	35369-A(NE35093) 35369-B(NE35094)	⇨27-208
43	連獅子 (正治郎)	唄:芳村伊四郎 三:杵屋英次 上:杵屋和八 囃:田中佐太郎社中	KING	30-129A 30-129B	(*) (2) そもそもこれは尊くも (*) (4) 巖に眠る荒獅子の	D4102(3995(17)) D4102(3997)	⇨27-391 ⊖

06 音楽 [その他]

92 近世

番号	題名	演奏者	レーベル	整理番号	詞章	音盤番号	備考
1	牛若東下り	浄:石垣勇栄	Columbia	26-416B	(1) その後若君は	35414-B(121499)	日本音楽史 (8)
1	牛若東下り	浄:石垣勇栄	Columbia	26-424B	(1) その後若君は	35414-B(121499)	≒26-416B

08 近現代演劇

40 歌劇・音楽劇

番号	題名	演奏者	レーベル	整理番号	詞章	音盤番号	備考
1	商人(烏帽子折)と 猿の群	坪内逍遙 JPOAK 唱歌隊 伴奏:金の鈴オーケストラ	POLYDOR 黒	25-130A 25-130B 25-131A 25-131B	(1) 赤い汁は甘い (2) これをお盆になさいまし (3) 隣のお婿さんは (4) やれやれ獅子食った	574-A(3738BF) 574-B(3737BF) 575-A(3738BF) 575-B(3739BF)	大西

10 演芸

10 落語

番号	題名	演奏者	レーベル	整理番号	詞章	音盤番号	備考
1	火焰太鼓	古今亭志ん生	Columbia	29-158	(1) (陰) 昔は道具屋さんという	M211775-1K(M211775)	=14-213
2	からし医者	桂春団治	NITTO 黒	29-166A 29-166B 29-167A 29-167B	(1) (陰) こんにちは おたくですか (2) 本をおきなはれ (3) だいぶお前さんおもしろい人じゃ (4) じっとしてなはれ	3531-A(3531A) 3531-B(3531B) 3532-A(3532A) 3532-B(3532B)	
3	黄金の大黒	桂春団治	NITTO 黒	29-162A 29-162B 29-163A 29-163B	(1) (陰) 長屋ぎょうさん集まりまして (2) ああ長屋の衆かな (3) ○○あほやなあいつは (4) さあ みな呼ばれるな	3909-A(3909A) 3909-B(3909B) 3910-A(3910A) 3910-B(3910B)	
4	三人旅	三遊亭円馬	VICTOR 黒	29-159A 29-159B	(1) (陰) おい早く歩きねえよ (2) おい 意地の悪い馬子じゃねえか	50331-A(50331A) 50331-B(50331B)	≒14-341
5	鉄砲言助	桂春団治	Comet 黒	29-169A 29-169B	(1) (陰) え 鉄砲言助という (2) 獅子の背中へ乗ったんなら	30160-A(30160A) 30160-B(30160B)	⊙
6	峠の婆さん	古今亭今輔 三:豊吉 囃:望月太意之助社中	Columbia 茶	29-156A 29-156B	(1) (陰) どうしたんだ君 (2) おいでなせえまし	A996(M211749) A996(M211750)	林家正楽作詞
6	峠の婆さん	古今亭今輔	Columbia	29-157A 29-157B	(1) (陰) どうしたんだ君 (2) おいでなせえまし	M211749-2K(M211749) M211750-2K(り)	=29-156
7	野崎参り 【野崎詣】	笑福亭枝鶴 伴奏:和洋合奏団	VICTOR 黒	29-161A 29-161B	(1) (陰) え 大阪名物野崎詣り (2) えらいこととした えらい物忘れた	50334-A(50334A) 50334-B(50334B)	
7	野崎参り	桂春団治	NITTO 黒		(*) ……………		

番号	題名	演奏者	レーベル	整理番号	詞章	音盤番号	備考
	【野崎詣】			29-168A 29-168B	(3) さあおい おおい おおい (4) ころあ舟の中の小さいの	3881-A(3881A) 3881-B(3881B)	≒15-149
8	無筆の片棒	桂春団治	NITTO 黒	29-164A 29-164B 29-165A 29-165B	(1) (陰) 片相手にわれわれちゆう (2) これ奈良漬で茶漬食いに (3) 親が神信心をしてくれと (4) かしわ屋かとおっさん	3774-A(3774A) 3774-B(3774B) 3775-A(3775A) 3775-B(3775B)	≒[15-234]
9	メートル法	柳家小三治	VICTOR 黒	29-160A 29-160B	(1) メートル法が発布されました (2) 芝居でやる丸橋忠弥	50292-A(50292A) 50292-B(50292B)	

10 演芸

70 声色・物真似

番号	題名	演奏者	レーベル	整理番号	詞章	音盤番号	備考
1	青砥稿花紅彩画 【五人男】	三遊亭圓右	ロイヤル 赤 ニゴ 赤	30-228A 30-228B	(1) 問われて名乗るも (2) 続いてあとに控えしは	1538(1538) 1539(1539)	緒崎

Inventory of Records Formerly in the Collection of TAKEUCHI Michitaka
and Donated by Kunitachi College of Music Library

IJIMA Mitsuru

Lists of records formerly in the collection of TAKEUCHI Michitaka and kept by Kunitachi College of Music Library have been provided in four previous volumes of *Research and Reports on Intangible Cultural Heritage*. The inventory in this volume is a supplement to the previous inventories, listing 320 records that were not included in previous volumes.

Also included in the inventory in this volume is a list of 248 records donated to the Institute by ASADA Mayayuki, HIREZAKI Eiho and ONISHI Hidenori .